

令和元年度

飯能の教育

飯能市教育委員会

目 次

1	教育委員会	
・	教育長及び委員	1
・	歴代教育長及び委員	2
・	教育の沿革	4
・	令和元年度教育行政の重点施策	7
・	事務局・教育機関の組織と事務分掌	16
・	教育予算	17
2	学校教育	
・	小学校の紹介	19
・	中学校の紹介	23
・	幼稚園の紹介	26
・	特別支援学級開設学校	27
・	通級指導教室、研究委嘱校	28
・	小・中学校学級数、児童生徒数、幼稚園園児数	29
・	飯能市教育センター	30
3	社会教育	
・	社会教育	32
・	公民館の紹介	33
・	図書館の紹介	46
・	博物館の紹介	48
・	指定文化財	50
4	社会体育	
・	運動施設	54
・	学校体育施設の開放、各種スポーツ事業	56
・	スポーツ教室、各種講習会、地区体育祭	57
・	市民体育祭・市民レクリエーション祭	58
5	各委員会委員等名簿	
・	各委員会委員等名簿	59

1 教育委員会

【教育長及び委員】



教育長 今井 直己



教育長職務代理 新野 豊次



委員 横手 伸行



委員 五江渕 幸子



委員 宮内 保行

(令和元年 10 月 2 日現在)

区 分	ふりがな	任 期 (H = 平成, R = 令和)
	氏 名	
教 育 長	いまい なおみ	R1.10.1 ~ R4.9.30
	今井 直己	
教育長 職務代理	にいの とよじ	H29.4.1 ~ R2.9.30 (職務代理) H30.10.1~
	新野 豊次	
委 員	よこて のぶゆき	H29.11.17 ~ R3.11.16
	横手 伸行	
委 員	ごえぶち さちこ	H30.10.20 ~ R4.10.19
	五江渕 幸子	
委 員	みやうち やすゆき	R1.10.2 ~ R5.10.1
	宮内 保行	

【歴代教育長及び委員】

氏名	教育委員会委員	委員長	教育長
佐野 作次郎	昭和27.10.5～昭和39.9.30	昭和27.10.5～昭和39.9.30	
小川 文雄	昭和27.10.5～昭和31.9.30		
浅野 茂保	昭和27.10.5～昭和31.9.30		
森住 八郎	昭和27.10.5～昭和31.9.30		
小林 真一	昭和27.10.5～昭和31.9.30		昭和27.10.5～昭和31.9.30
小谷野 五平次	昭和29.4.27～昭和30.5.10		
井上 亮泰	昭和30.5.10～昭和31.5.17		
石井 尊四郎	昭和31.5.17～昭和31.9.30		
馬場 利一	昭和31.10.1～昭和38.9.30		
蓮江 富子	昭和31.10.1～昭和36.9.30		
飯島 彦佐久	昭和31.10.1～昭和34.12.31		昭和31.10.1～昭和34.12.31
岡田 要作	昭和31.10.1～昭和42.4.30		昭和35.1.1～昭和42.4.30
島崎 忠太	昭和35.10.1～昭和39.3.30		
青木 八郎	昭和36.10.1～昭和44.10.4	昭和44.10.5～昭和44.3.6	
土屋 正	昭和38.10.1～昭和44.9.10		
荒井 栄	昭和39.10.1～昭和45.9.30	昭和44.3.7～昭和45.9.30	
市川 宗貞	昭和39.10.1～昭和40.6.28	昭和39.10.1～昭和40.6.28	
上村 勇	昭和40.10.5～昭和44.9.10		
斎藤 勝治	昭和42.5.10～昭和53.4.1		昭和42.5.15～昭和53.4.1
中里 光男	昭和44.10.1～平成4.9.30	昭和51.10.5～平成4.9.30	
石井 照雄	昭和44.10.1～昭和57.12.28		
吉田 治三郎	昭和44.10.5～昭和58.11.30	昭和45.10.1～昭和48.9.30 昭和48.10.5～昭和51.10.4	
吉田 重治郎	昭和45.10.20～昭和55.8.31		
野々宮 高成	昭和53.4.2～平成元.8.7		昭和53.4.2～平成元.8.7
町田 良平	昭和55.9.16～平成2.10.19		
井口 茂	昭和58.7.13～平成5.6.18	平成4.10.1～平成5.6.18	
井上 峰次	昭和58.12.25～平成元年11.16		
新井 一太	平成元.10.2～平成11.3.31		平成元.10.2～平成11.3.31
横田 弘子	平成元.11.17～平成9.11.16		
加藤 眞三	平成2.10.20～平成14.10.19	平成5.7.1～平成14.10.19	
大浦 一郎	平成4.10.1～平成16.9.30	平成15.6.27～平成16.6.26	
本橋 藤治	平成5.10.1～平成15.5.7	平成14.11.22～平成15.5.7	
栗原 慶子	平成9.11.17～平成13.11.16		
須藤 澄夫	平成11.4.1～平成13.12.31		平成11.4.1～平成13.12.31
双木 貞夫	平成13.11.17～平成17.11.16	平成16.6.27～平成17.11.16	

【歴代教育長及び委員】

氏名	教育委員会委員	委員長	教育長
西澤 榮一	平成14.4.1～平成20.3.31		平成14.4.1～平成20.3.31
吉田 行男	平成14.10.20～平成26.10.19	平成17.11.22～平成26.10.19	
杉嶋 康子	平成15.10.2～平成23.10.1		
吉澤 勇	平成16.10.1～平成24.9.30		
金子 東洋治	平成17.11.17～平成21.11.16		
鯉沼 文夫	平成20.4.1～平成25.3.31		平成20.4.1～平成25.3.31
大野 文敬	平成21.11.17～平成29.11.16	平成26.10.24～平成28.9.30	
南林 さえ子	平成23.10.2～令和元.10.1		
森 健二	平成24.10.1～平成29.3.31		
澤田 清志	平成25.4.1～平成28.9.30		平成25.4.1～平成28.9.30
小見山 実	平成26.10.20～平成30.10.19		
今井 直己			平成28.10.1～現在
新野 豊次	平成29.4.1～現在		
横手 伸行	平成29.11.17～現在		
五江渕 幸子	平成30.10.20～現在		
宮内 保行	令和元.10.2～現在		

【教育の沿革】（市政施行以降）

年月	事項
昭和(29年1月)	市制施行により「飯能市」となる。(人口 36,513人)
(31.9)	吾野・東吾野・原市場3村が飯能市に合併(人口 44,123人) ※教育施設 小学校16校(分教場2)、中学校5校、公民館3館(分館5)、図書館1館
32.3	飯能第二小学校新校舎完成
33.3	中央公民館新館完成(昭27.9設置)
34.3	南高麗小学校分教場を本校に統合
37.7	南高麗小学校新校舎完成
38.4	精明公民館独立(昭27.9分館設置) 西川小学校開校(坂石・長沢小学校統合)
41.4	高山小学校が西川小学校に統合
42.4	吾野公民館(新館)開館
42.7	市民体育館完成(昭62.4 飯能第一小学校に移管)
42.10	埼玉国体ホッケー、レスリング競技開催
43.4	原市場小学校開校(原市場・赤沢・中藤・南小学校統合) 南高麗分館(新館)開館
43.5	加治小学校新校舎完成
44.2	飯能第一小学校新校舎完成
45.5	教育相談所開設(56.4 教育センターと改称)
47.1	原市場公民館独立(昭31.10分館設置)、原市場公民館(新館)開館
47.3	精明小学校新館完成、飯能第一中学校舎完成
47.4	加治・南高麗公民館独立(昭27.9分館設置)、加治公民館(新館)開館 南高麗公民館発足、飯能西中学校開校(飯能第一中学校より独立)
47.5	市役所新庁舎落成
48.10	市民文化のつどい(第1回)開催
49.3	市民図書館新館完成(昭49.7開館)
50.2	図書館のつどい(第1回)開催
50.4	富士見小学校開校(飯能第一小学校より独立) 第二区公民館独立(昭27.9分館設置)、新館開館
51.3	中央公民館新館完成(移転)、南高麗小学校新校舎完成
51.4	中央公民館新館開館
52.4	吾野中学校開校(吾野・東吾野中学校統合)
52.12	公民館大会(第1回)開催
53.4	加治東小学校開校(加治小学校より独立)
54.3	原市場中学校新校舎完成
54.4	加治中学校開校(飯能第一中学校より独立)
55.4	東吾野小学校移転
55.5	阿須運動公園諸施設完成(昭50.野球場、昭53.サッカー・ホッケー場、ソフトボール場、昭55.テニスコート完成)
56.1	奥武蔵駅伝記念大会(第30回)開催(昭27.1第1回大会)
56.4	加治東公民館開館
57.4	双柳小学校開校(精明小学校より独立)
57.8	ブレア市との中学生国際交流開始
58.3	東吾野公民館新館完成
58.4	東吾野公民館新館開館
59.3	飯能第二小学校新校舎完成、南高麗中学校新校舎完成
60.4	富士見公民館開館
62.3	西川小学校新校舎完成
62.4	駿河台大学開校
62.5	市民体育館完成(阿須)
62.10	移動図書館「みどり号」開設
63.3	南高麗公民館新館完成
63.4	南高麗公民館新館開館

平成元.3	精明公民館新館完成(移転)
	原市場公民館(コミュニティーセンター)新館完成(移転)
	美杉台運動公園諸施設完成(野球場、多目的グラウンド、テニスコート)
平成元.4	精明・原市場公民館新館開館
	美杉台小学校開校
2.4	郷土館開館
3.3	60歳のつどい(第1回)開催
5.4	吾野小学校開校(吾野・南川・北川小学校統合)
5.5	市民球場開場
6.3	美杉台小学校校舎増築
6.4	郷土館開館5周年特別展開催
6.12	教育委員会事務局第2庁舎へ移転
7.3	原市場小学校屋内運動場(1,265㎡)完成、西門等完成
7.4	図書整理員を市内全校に配置
8.3	原市場小学校増築校舎(理科室・家庭科室・多目的室2・音楽室2・ピロティ等)の完成
8.6	さわやか相談室開設
8.9	ボランティア相談員配置
9.7	飯能市立こども図書館開館
9.9	適応指導教室「杉っ子ルーム」開設
9.12	精明小学校校舎耐震及び大規模改修工事完成
10.4	美杉台公民館開館
10.5	岩沢運動公園開場
10.6	西川小学校屋内運動場用地取得
10.9	精明小学校体育館改修工事完成
11.3	(仮称)美杉台中学校建設用地取得
11.10	飯能第一小学校北棟校舎耐震補強工事完成
12.1	東吾野小学校校庭拡張工事完成
12.5	阿須運動公園ホッケー場完成
13.4	美杉台中学校開校
14.10	富士見小学校校舎西側大規模改修・耐震補強工事完成
15.1	奥むさし駅伝競走大会(第1回)開催
15.3	美杉台公園多目的グラウンド改修
15.4	学校評議員制度創設
15.5	飯能新緑ツーデーマーチ(第1回)開催
15.11	富士見小学校校舎東側大規模改修・耐震補強工事完成
16.11	原市場小学校校舎大規模改修・耐震補強工事完成
	富士見小学校屋内運動場大規模改修・耐震補強工事完成
17.1	名栗・飯能合併(人口84,982人)
17.4	吾野公民館新築
17.7	名栗庁舎開庁
17.9	学校間イントラネット利用開始
17.10	吾野中学校校舎大規模改修・耐震補強工事完成
18.12	加治小学校南棟校舎大規模改修・耐震補強工事完成
19.3	NPO法人飯能市体育協会設立
19.12	加治小学校北棟校舎大規模改修・耐震補強工事完成
20.4	双柳公民館開館
20.12	加治東小学校校舎大規模改修・耐震補強工事完成
21.4	南高麗・西川・名栗給食共同調理場開設(名栗給食共同調理場は名栗学校給食センターから改称)
	運動施設を指定管理者(NPO法人飯能市体育協会)による管理に移行
21.9	名栗小学校校舎改築(建替)工事完成
22.3	飯能市教育振興基本計画策定
22.4	飯能市立小学校小規模特認制度開始
23.1	双柳小学校校舎大規模改修・耐震補強工事完成
23.4	双柳・原市場給食共同調理場開設

23.10	南高麗小学校校舎改修・耐震補強工事完成
24.10	東吾野小学校校舎改修・耐震補強工事完成
24.12	名栗小学校屋内運動場大規模改修・耐震補強工事完成
25.4	飯能第一中学校・飯能西中学校・加治中学校給食調理業務民間委託開始
25.7	市立図書館新館開館(山手町)
25.9	飯能第一中学校校舎大規模改修・耐震補強工事完成
25.10	原市場中学校校舎改修・耐震補強工事完成
26.2	飯能西中学校屋内運動場改修・耐震補強工事完成
26.4	美杉台中学校給食調理業務民間委託開始
26.7	子ども大学はんのう開校
26.6	名栗くらしの展示室開室
26.12	加治小学校屋内運動場改修・耐震補強工事完成
	飯能西中学校校舎改修・耐震補強工事完成
27.3	吾野中学校屋内運動場改修・耐震補強工事完成
27.4	西川・原市場・双柳給食共同調理場給食調理等業務民間委託開始
27.12	加治東小学校屋内運動場改修・耐震補強工事完成
28.1	加治中学校校舎改修・耐震補強工事完成
	第2期飯能市教育振興基本計画策定
28.2	飯能第一中学校屋内運動場改修・耐震補強工事完成
28.10	新教育委員会制度への移行に伴い委員長職廃止
	飯能第一小学校屋内運動場改修・耐震補強工事完成
29.4	教育委員会が学校教育部と生涯学習スポーツ部の2部制になる
	南高麗・名栗給食共同調理場給食調理等業務民間委託開始
30.4	郷土館の常設展示を改装、市立博物館へと改称しリニューアルオープン
31.3	吾野・東吾野・西川小学校、吾野中学校廃校
31.4	施設隣接型小中一貫校 奥武蔵創造学園(奥武蔵小学校・奥武蔵中学校)開校
	加治小学校・美杉台小学校給食調理業務民間委託開始

【令和元年度教育行政の重点施策】

基本理念 共に学び 未来を拓く 人づくり

- 基本方針**
- I 生きる力を育成する学校教育に取り組みます。
 - II 安心・安全で質の高い学習環境づくりに取り組みます。
 - III 学校・家庭・地域が連携した教育に取り組みます。
 - IV 地域の魅力を感じられるいきいきとした生涯学習に取り組みます。
 - V スポーツを通じて、元気で活力のあるまちづくりの推進に取り組みます。

基本方針に基づく施策

○ 基本方針Ⅰ 生きる力を育成する学校教育に取り組みます。

施策1 確かな学力と自立する力の育成	
具 体 的 な 取 組	
【継】及び【新】は今年度の重点施策 【継】は前年度から継続する施策 【新】は新規の施策 文末の（ ）内は所管部署	
(1) 確かな学力の育成	① 「わかる喜び・できた喜び・成長した喜びを実感させられる授業づくり」の推進 【新】 新学習指導要領の実現に向け、「主体的・対話的で深い学び」を進めます。 (学校教育課) 【新】 学校の教育力を高めるための「学校研究」を充実させ、質の高い学びを保障する研修を進めます。 (学校教育課) 【継】 K4の視点による研修システムを活用し授業改善を進めます。 (学校教育課)
	② 学習状況を把握し児童生徒一人一人を伸ばす教育の推進 【継】 「全国学力学習状況調査」「埼玉県小・中学学習状況調査」等の結果の分析に基づく学習改善を進めます。 (学校教育課)
	③ 学習習慣形成の推進
	④ 小・中学校9年間を一貫した教育の推進 【新】 奥武蔵創造学園の小中一貫教育をモデルケースとして、系統性・連続性を踏まえた教育課程の編成を進めます。 (学校教育課)
(2) 伝統と文化を尊重しグローバル化に対応する教育の推進	① 伝統と文化を尊重する教育の推進
	② グローバル化の進展に対応する力を育む教育の推進
	③ 外国語教育の推進 【継】 外国語活動支援員を活用した小学校外国語活動を進めます。 (学校教育課)
(3) 社会の変化に対応する教育の推進	① 教育の情報化の推進 【継】 タブレットPCの整備・活用など、ICTを活用した授業づくりを進めるとともに、児童生徒の情報活用能力、情報モラルの育成を進めます。 (学校教育課) 【継】 プログラミング教育の指導方法の工夫・改善の取り組みを進めます。 (学校教育課)
	② 環境教育の推進
	③ キャリア教育の推進
	④ 特別支援教育の推進 【継】 切れ目のない支援体制の構築に向けた幼保小と関係各課との連携を進めます。 (教育センター)

(4) 生きる力の基礎を育む幼稚園教育の充実	① 少人数の良さを生かした教育の推進 【継】 異年齢の交流を通して人と関わる力の育成を進めます。 (学校教育課)
	② 恵まれた自然を生かした教育の推進 【継】 園を取り巻く自然を生かした活動を進めます。 (学校教育課)
施策2 豊かな心と健やかな体の育成	
(1) 豊かな心を育む教育の推進	① 道徳教育の推進 【継】 「特別の教科 道徳」の充実に向けて、指導方法の工夫・改善を進めます。 (学校教育課)
	② 読書活動の推進
	③ 人権教育の推進 【新】 各学校での全教育活動を通じた「思いやり」の心を育む教育の取り組みを進めます。 (学校教育課)
	④ 教育相談活動の充実
	⑤ いじめ・不登校対策の推進 【継】 「飯能市いじめ防止基本方針」に基づき、いじめの根絶に向けた取り組みを進めます。 (学校教育課)
	⑥ 生徒指導の充実 【継】 「飯能市いじめ防止基本方針」に基づき、いじめの根絶に向けた取り組みを進めます。【再掲】 (学校教育課)
(2) 体力の向上と健康の保持・増進	① 体力向上の推進と学校体育の充実
	② 食育の推進 【継】 学校教育における地場産物の活用を推進し、食に対する理解、関心を高め、食育を進めます。 (学校教育課)
	③ 学校給食の充実 【継】 安心・安全でおいしい給食の提供に努めます。 (教育総務課) 【新】 給食調理業務の民間委託を全小中学校へ円滑に導入できるよう準備を進めます。 (教育総務課)
	④ 学校保健の充実
施策3 幼稚園・学校経営の充実	
(1) 特色ある幼稚園・学校づくりの推進	① 学習林活用教育の推進 【継】 水と緑の学習とムーミンの理念を生かした教育を推進します。 (学校教育課)
	② 小規模校・園の特色を生かした教育の推進 【継】 恵まれた環境と少人数の良さを生かした一人一人を伸ばす教育を進めます。 (学校教育課)
	③ 地域の特色を生かした教育の推進 【継】 各地域の自然・歴史・施設・人材を生かした教育を進めます。 (学校教育課) 【継】 施設隣接型小中一貫教育校をはじめ、地域の特色を生かした魅力ある新たな学校づくりについて検討します。 (教育総務課・学校教育課)
	④ 学校・家庭・地域が連携した教育の推進 【新】 学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）の導入に向けて、地域と一体となった学校づくりの準備を進めます。 (学校教育課)

	⑤ 小・中学校9年間を一貫した教育の推進 【継】 小中の連携から一貫への取り組みを進めます。 (学校教育課) 【新】 奥武蔵創造学園の小中一貫教育をモデルケースとして、系統性・連続性を踏まえた教育課程の編成を進めます。 【再掲】 (学校教育課)
	⑥ 校種間連携の推進

○ 基本方針Ⅱ 安心・安全で質の高い学習環境づくりに取り組みます。

施策1 学習環境の整備・充実	
具 体 的 な 取 組	
(1) 学校施設の整備の推進	① 安全に配慮した施設の管理と改修の推進 【継】 経年劣化に伴う危険箇所等の修繕を実施し、学習環境を適正に維持するための改修工事を実施します。 (教育総務課)
	② 学校規模の適正化の推進
(2) 学習環境の充実	① ICT環境の整備 【継】 多様な学習活動を展開するためタブレットパソコンの配置を進めます。 (学校教育課) 【新】 校務支援システムを導入し、校務の効率化を行い、児童生徒と向き合う時間の確保を進めます。 (学校教育課)
	② 学校図書館・教材の整備充実
(3) 就学援助の推進	① 利用しやすい奨学金制度の推進 【継】 奨学金の返還を促すための対策を講じ、昨年度より未納額を削減します。 (教育総務課)
	② 高額な通学費への支援 【継】 保護者の経済的負担を軽減するため、「飯能市高等学校等通学費補助金」制度を実施します。 (教育総務課)
施策2 教職員の資質の向上	
具 体 的 な 取 組	
(1) 教育センターを中心とした教職員研修の充実	① 若手教員育成のための研修の推進 ② 職責やライフステージに応じた研修の推進 【継】 学校教育アドバイザーによる指導・助言をとおして、教職員の資質・能力の向上を図る研修を進めます。 (教育センター)
	③ 教育課題解決のための研修の推進 【継】 教育相談、特別支援教育等教育課題に応じた研修を計画的に進めます。 (教育センター)
	④ 外部機関との連携による研修の推進
	⑤ 飯能の特色を生かした教育のための研修の推進 【継】 郷土飯能を愛する児童・生徒育成のため、飯能を理解・体験・活用する研修を計画的に進めます。 (教育センター)

○ 基本方針Ⅲ 学校・家庭・地域が連携した教育に取り組めます。

施策1 家庭の教育力の向上	
具 体 的 な 取 組	
(1) 家庭教育支援体制の充実	① 家庭教育学級の充実

施策2 地域の教育力の育成

具体的な取組

(1) 地域活動との連携	① 各種団体や事業者との連携による職業体験、ボランティア体験などの機会の充実
	② 地域イベントへの子どもの積極的な参加 【継】 駿河台大学、飯能商工会議所、飯能信用金庫と連携して、子どもの好奇心や生きる力、郷土を愛する心を育てる「子ども大学はんのう」を開催します。 (生涯学習課)
(2) 地域活動への支援	① 社会教育機関による地域の教育活動支援

施策3 学校と家庭、地域社会との連携

具体的な取組

(1) 学校・家庭・地域の連携	① 家庭や地域への学校行事等の情報提供 【継】 学校だより等を活用した地域への情報発信を進めます。 (学校教育課)
	② 学校評議員制度や学校応援団との連携による教育活動の推進
	③ 学習習慣形成の推進【再掲】
	④ 学校・家庭・地域が連携した教育の推進【再掲】 【新】 学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）の導入に向けて、地域と一体となった学校づくりの準備を進めます。 【再掲】(学校教育課)
	【新】 児童虐待等の防止に向けて、関係各課をはじめ、学校・家庭・地域と連携して児童虐待の防止等に関する施策を進めます。 (学校教育課)
	【新】 奥武蔵小学校において、放課後子ども教室事業を実施します。地域の方々をはじめ、学校・児童クラブ・公民館などと連携し、子どもたちが地域のなかで心豊かに育まれる環境づくりを推進します。 (生涯学習課) 【継】 公民館と連携し、夏休み期間などを活用した子どもの学習支援事業を実施します。 (生涯学習課)

○ 基本方針Ⅳ 地域の魅力を感じられるいきいきとした生涯学習に取り組みます。

施策1 多様な生涯学習の推進

具体的な取組

(1) 生涯学習機会の充実	① 駿河台大学との連携 【継】 市民の豊富な好奇心に応えるため、駿河台大学と連携し大学公開講座を開催します。 (生涯学習課)
	② 多様な学習機会の充実 【継】 子どもから高齢者までが参加する生涯学習フェスティバルを開催し、サークル活動及び学習活動の発表を通じて、サークル活動等への参加機会を提供します。 (生涯学習課)
	③ 生涯学習情報の収集及び発信 【継】 市民の積極的なまちづくりへの参加を促すため、生涯学習出前講座を充実します。 (生涯学習課) 【継】 市のホームページ、広報等を活用し、生涯学習に関する行事予定や成果報告などを積極的に発信します。 (生涯学習課)
	④ 人権に関する学習機会の充実 【継】 様々な人権問題についての理解を深めるため、地域で人権意識の高揚と啓発を図るための研修会を開催するとともに、人権教育の成果をまとめた冊子を発行し、地区行政センター等に配置します。 (生涯学習課)

(2) 青少年の健全育成	① 関係団体との連携 【継】 青少年育成飯能市民会議と連携して、青少年が広い視野に立って物事を考え、発表する力を養うための「少年の主張大会」や家庭での家族のふれあいをテーマにした「家庭の日ポスターコンクール」を開催します。 (生涯学習課) 【継】 青少年育成飯能市民会議、飯能市青少年育成推進員会、飯能警察署等と連携し、非行防止対策事業を実施します。 (生涯学習課) ② 世代間交流の推進 【継】 生涯学習フェスティバルの中で、世代間交流を推進できるイベントを企画します。 (生涯学習課) ③ ボランティアの育成と活動支援 【継】 地域の子ども会行事活動に協力する青少年相談員協議会の活動を支援します。 (生涯学習課)
施策2 文化活動・伝統文化の振興と文化財の保存・活用	
具 体 的 な 取 組	
(1) 市民文化活動の推進	① 市民文化活動の奨励 【継】 市民の文芸創作活動を促し、市民文化の向上を図るため文藝飯能を刊行します。 (生涯学習課) ② 市民主体による活動の支援 【継】 郷土芸能保存団体による継承活動の支援や郷土芸能フェスティバルを通じて、技術の向上や後継者の育成を図ります。 (生涯学習課) 【継】 郷土芸能フェスティバルの開催などにより、若い世代が伝統文化に触れる機会を提供します。 (生涯学習課)
(2) 歴史・文化遺産の継承と活用	① 指定文化財の保存と活用 【継】 文化財保護意識を高めるため、文化財めぐりや文化財講座等の普及・啓発事業を実施します。 (生涯学習課) 【継】 文化財の適正な保存を推進するため、劣化等により補修が必要となった指定文化財の修理を行います。 (生涯学習課) 【継】 市のホームページを活用し、指定文化財を説明するページを充実させ、広くその魅力を発信します。 (生涯学習課) ② 埋蔵文化財の調査と活用 【継】 開発行為等により影響する埋蔵文化財の試掘・発掘調査を円滑に進めるため、事業者と調整を図ります。 (生涯学習課) 【継】 埋蔵文化財の発掘調査場所において、実施状況を記した案内板を設置し、普及・啓発活動を図るとともに、市のホームページを活用して、埋蔵文化財の発掘調査成果の情報提供に努めます。 (生涯学習課) 【継】 埋蔵文化財出土品の室内整理作業を進めるとともに、出土品の展示や貸出し、出張講座の開催、中学生の社会体験チャレンジの受け入れなど積極的に実施します。 (生涯学習課) ③ 歴史・文化遺産の調査と活用 【継】 地域に残された歴史・文化遺産について調査を実施するとともに、貴重なものについては保存・活用に向けた検討を行います。 (生涯学習課)

施策3 学習活動支援と地域の魅力発信

具体的な取組

(1) 図書館サービスの充実	① 資料・情報提供の充実 【継】 「第2次飯能市図書館サービス・運営計画」に基づき、市の知の情報拠点として、利用者の読書や調査・研究活動を支援するため、資料の充実を図り、他課や博物館等関係機関と連携し情報提供を行います。 (図書館) 【新】 平和都市宣言に関連した資料展示等を実施し、平和に関する情報提供をすすめます。 (図書館) ② 課題解決支援サービスの充実 【継】 課題解決に役立つ各種資料・情報源を提供し、職員が利用者の調査・研究活動を支援します。 (図書館) ③ 市民との協働による図書館運営の推進 【継】 図書館ボランティアと事業を実施し、市民との協働による図書館運営を推進します。 (図書館)
(2) 読書活動の推進	① 生涯にわたる読書活動の推進 【継】 図書館の資源を活用し、子どもから大人まで各世代の生涯学習を支える事業を開催します。 (図書館) ② 学校等教育機関と連携した読書活動の推進 【継】 第2次飯能市子ども読書活動計画に基づき、学校等と連携し子どもの読書活動を推進するための取り組みを実施します。 (図書館) 【新】 奥武蔵小学校図書館の充実を図るとともに、学校図書館の地域開放を進めます。 (図書館)
(3) 公民館活動の充実	① 地域課題を捉えた事業の充実 【継】 地域課題を捉えた、健康づくりや防災・防犯に関する事業、交流人口の増加につながる事業や地元の公共交通機関を利用した事業を実施します。 (公民館) 【継】 地域課題の解決や地域連携を推進するため、地域団体や関係機関と連携した事業を実施します。 (公民館) ② 情報発信の充実 【継】 生涯学習推進のため、講座開催等の情報提供の充実を図ります。また、地域団体の活動や地域の魅力などを積極的に発信し、情報の「見える化」を推進します。 (公民館) ③ 学習活動の支援 【継】 学習活動に必要な情報収集を支援するとともに、地域団体の活動や学習グループ間の連携による活動を支援します。また、さまざまな文化活動、体験活動を通じて子どもの学習支援を行います。 (公民館)
(4) 博物館活動の充実	① 地域の情報センター機能の充実 【継】 古文書、民具、古写真などの収蔵資料の整理を推進し、市民に提供できる情報の充実を図ります。 (博物館) 【継】 飯能河原・天覧山周辺の自然のビジターセンターとして、情報発信機能を充実させ、都市回廊空間の回遊性向上に努めます。 (博物館) ② 市民、小中学校、大学、他の教育機関等と連携した博物館活動の推進 【継】 図書館、市民会館と連携した事業を実施します。 (博物館)

	【新】 新学習指導要領の内容に対応した小学生の見学プログラムを開発し、市民学芸員とともに質の高い学習活動を支援します。 (博物館)
	③ 施設の充実と職員の専門性の向上 【継】 収蔵スペースの確保や利便性の向上などをはかり、魅力ある博物館づくりに努めます。 (博物館) 【継】 博物館の学芸員としてふさわしい専門知識、技能を向上させるため、各種の研修、研究会に積極的に参加し、組織内での成果の共有をはかります。 (博物館)
	(5) 地域の魅力発信 ① 地域情報の積極的な発信と地域の活性化支援 【継】 新たな常設展示を地域の魅力発信の拠点とするため、現地に人を誘うためのマップやリーフレットを作成し、スマートフォン等を利用した館内案内システムの充実に努めます。 (博物館) 【新】 調査研究によって地域の新たな魅力を掘り起こし、それを特別展の開催によりで発信し、個性豊かで活力のある地域づくり・人づくりに取り組んでいきます。 (博物館) 【新】 平和都市宣言に関連した展示会を行うことで、先人たちの知恵や教訓を現代、未来に活かしていくことに努めていきます。 (博物館)
	② 「北欧の雰囲気とムーミンの世界を体験できる施設 Metsä (メツァ)」を活用した新たな魅力の創出 【継】 ムーミンやフィンランドに関する資料コーナーを活用し、その情報発信に努めます。 (図書館) ③ 飯能河原・天覧山周辺の魅力の発信 【継】 飯能河原・天覧山周辺の自然の魅力を多くの人に知ってもらうため、関係団体と連携しながら、博物館を拠点とした観察会等を実施します。 (博物館)

○ 基本方針Ⅴ スポーツを通じて、元気で活力のあるまちづくりの推進に取り組みます。

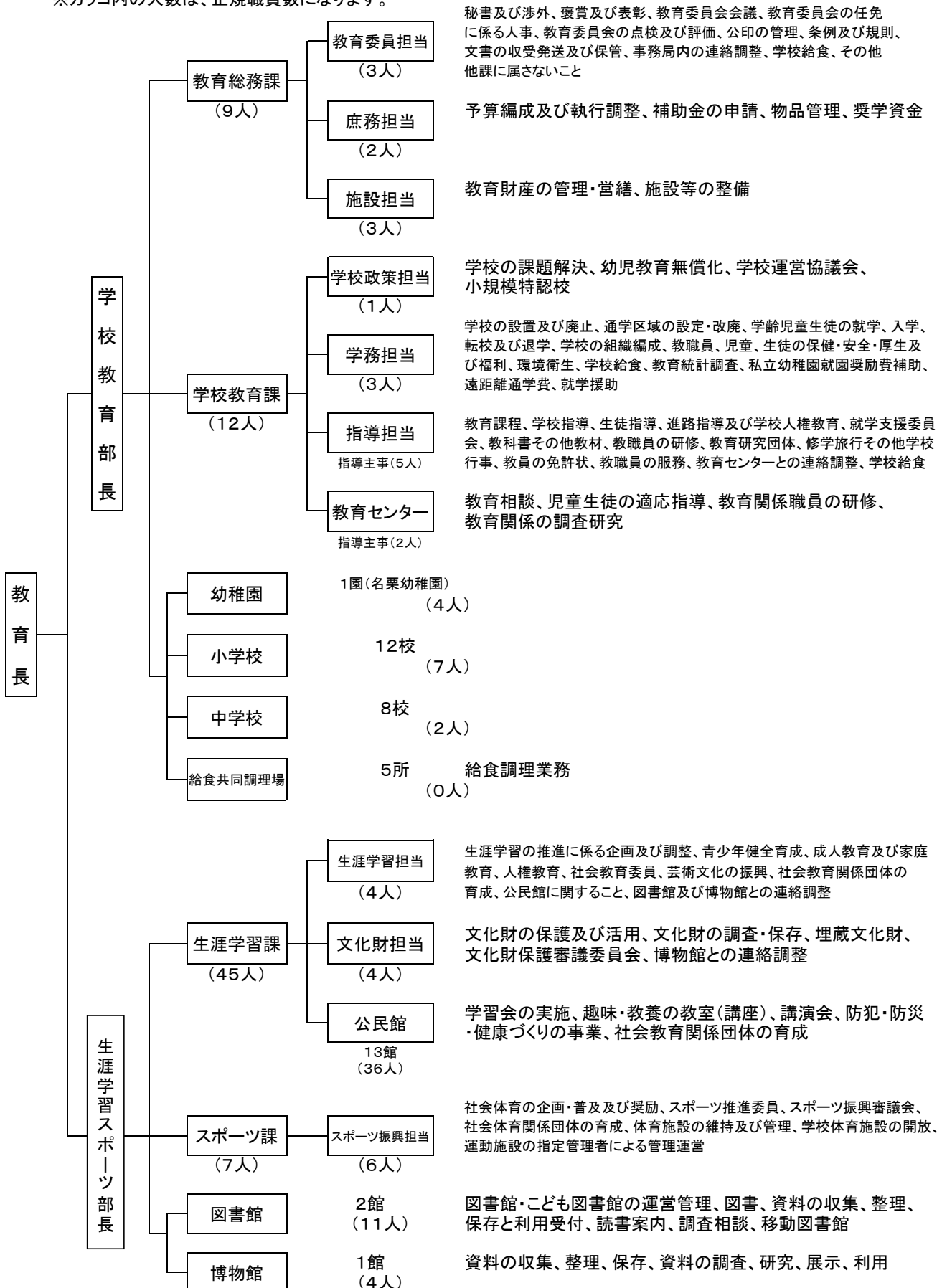
施策1 健康で元気に暮らすための事業の充実	
具 体 的 な 取 組	
(1) 地域と連携した活動の推進	① 健康づくり事業の展開 【継】 NPO法人飯能市体育協会における、コーディネーショントレーニング事業の推進を支援し、コーディネーショントレーニングの普及を図ります。 (スポーツ課) ② ウォーキングのまち飯能の推進 【継】 市民の健康維持、健康意識の高揚を図るため、市内9地区のウォーキング大会をNPO法人飯能市体育協会に委託し、『市民健康ウォーク大会』として開催します。 (スポーツ課) 【新】 埼玉県コバトン健康マイレージを新たに活用し、健康ウォーキング人口の裾野を広げていきます。 (スポーツ課)
(2) スポーツイベントの充実	① 飯能新緑ツーデーマーチ 【継】 関係団体と連携をし、安全で効率的な大会運営を行います。参加者だけでなく主催者側もワクワクし満足する大会とします。市民との協働による“おもてなし・気遣いの心”で参加者をお迎えします。 (スポーツ課) 【新】 北欧のライフスタイルを体験できるメツァビレッジを通過するコースを設定するなど、飯能市の魅力をウォーカーに発信していきます。

	第17回飯能新緑ツーデーマーチ 大会期日：2019年5月25日（土）・26日（日） （スポーツ課）
	② 奥むさし駅伝競走大会 【継】 歴史と伝統ある奥むさし駅伝競走大会を関係団体と連携し、市民との協働による“おもてなし・気遣いの心”で参加者をお迎えします。 第18回奥むさし駅伝競走大会 大会期日：2020年1月26日（日）予定 （スポーツ課） 【継】 第62回奥むさし中学校駅伝競走大会を開催します。 大会期日：2019年12月7日（土）予定 （スポーツ課）
	③ 新たなスポーツイベントの検討 【継】 飯能市の豊かな自然、地形を生かした新たなスポーツイベントの協力を行います。 （スポーツ課） 【継】 北欧のライフスタイルを体験できるメッツァビレッジ付近でのイベント開催の協力を行います。 （スポーツ課）
	（3）スポーツ環境の整備・充実
	① スポーツ・レクリエーション団体等の活動支援 【継】 NPO法人飯能市体育協会に補助金を交付し、各競技団体と地区体育協会の他、スポーツ少年団、レクリエーション協会等の活動を支援します。 （スポーツ課） 【継】 全国大会出場などの選手及び団体へスポーツ奨励金を交付します。 （スポーツ課） 【継】 東京2020オリンピック・パラリンピックに向け、関係団体等と連携し応援します。 （スポーツ課）
	② 市民ニーズに即応したスポーツ教室等の開催 【継】 市民のスポーツ・レクリエーション活動を普及振興するため、NPO法人飯能市体育協会にスポーツ教室及びスポーツ大会等を事業委託して開催します。 ・市内競技団体によるスポーツ教室の開催 ・第68回市民体育祭（27競技団体）及び地区体育祭（9地区） ・第38回市民レクリエーション祭（5団体） （スポーツ課） 【継】 プロ野球やプロサッカーチーム等と連携したスポーツ教室等を開催します。 （スポーツ課）
	③ ホッケーのまち飯能の推進 【継】 『ホッケーのまち飯能』推進計画に基づき、ホッケーのまちづくりを推進します。 市内全中学校における保健体育科授業での必修化を継続します。 ホッケーのまち飯能推進事業を飯能ホッケー連盟に委託し、スポーツ少年団・中学生の強化及び支援を進めます。 飯能ホッケー連盟に大会補助金を交付し、第28回関東中学生新人ホッケー大会を支援します。 （スポーツ課）
施策2 スポーツ施設の安全な運営とサービスの向上	
具 体 的 な 取 組	
（1）スポーツ施設の安全点検とサービスの向上	① 指定管理者との連携 【継】 都市公園運動施設のサービスの向上、円滑な管理運営を行うため、指定管理者と連絡調整を行います。 （スポーツ課）

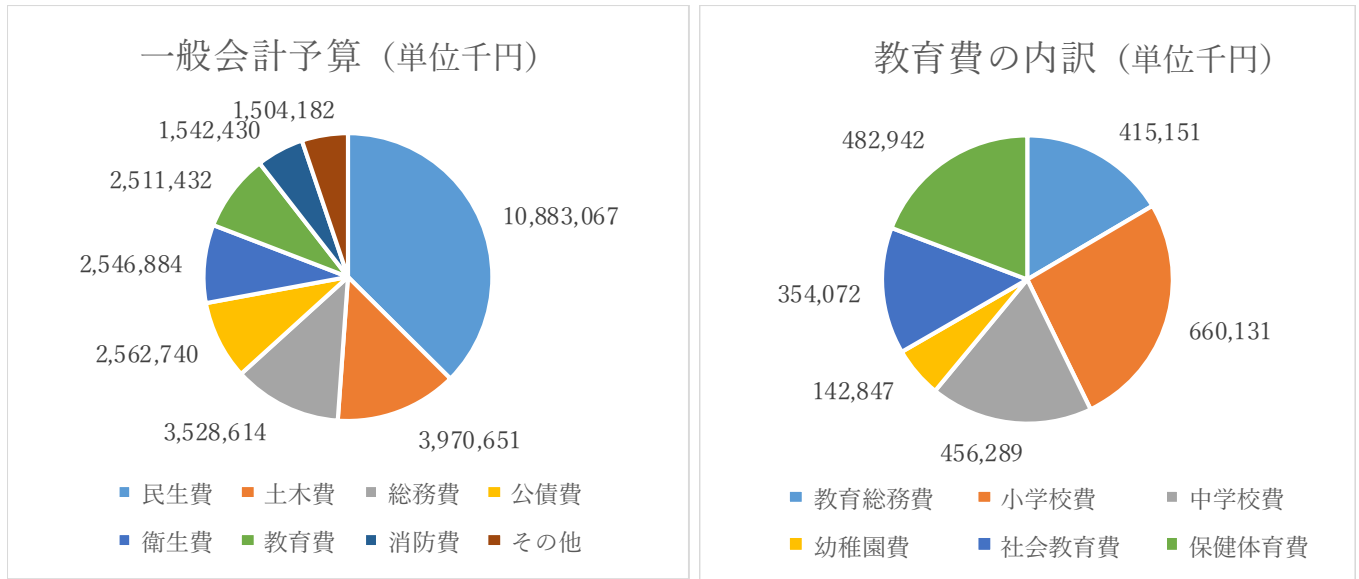
		【継】 指定管理者の職員の質を高く維持しつつ、接遇の面でも市民サービスを重視した意識を確保します。 (スポーツ課) 【継】 指定管理者の積極的な自主事業の実施に向けて協議を行います。 (スポーツ課)
		② 施設の計画的な修繕 【継】 スポーツ施設の安全な運営を確保するため、定期的な施設点検を行い、指定管理者や関係部署と協議し、修繕を行います。 (スポーツ課) 【継】 阿須運動公園ホッケー場・美杉台公園多目的グラウンドの人工芝について、早期の張り替えに向けて関係課等と協議します。 (スポーツ課)
		③ 利用者のサービス向上 【継】 指定管理者と連携し、利用者ニーズを捉えた効果的な管理運営を進め、施設の利便性の向上を図ります。 (スポーツ課)

【事務局・教育機関の組織と事務分掌】

※カッコ内の人数は、正規職員数になります。



【教育予算】



●一般会計に占める教育費の推移

（単位千円）

年度	当初予算額	教育費	教育費の構成比（％）
平成 27	28,500,000	3,424,912	12.0
平成 28	30,550,000	2,370,974	7.8
平成 29	32,800,000	2,572,324	7.8
平成 30	27,700,000	2,249,142	8.1
令和元	29,050,000	2,511,432	8.6

●教育費項別予算

（単位千円）

年度	項	教育総務費	小学校費	中学校費	幼稚園費	社会教育費	保健体育費	計
平成 27	予算額	396,651	921,218	1,166,390	158,437	326,445	455,771	3,424,912
	構成比	11.6%	26.9%	34.1%	4.6%	9.5%	13.3%	100%
平成 28	予算額	399,934	514,137	498,074	162,477	344,320	452,032	2,370,974
	構成比	16.9%	21.7%	21.0%	6.8%	14.5%	19.1%	100%
平成 29	予算額	393,723	661,142	479,168	160,321	416,452	461,518	2,572,324
	構成比	15.3%	25.7%	18.6%	6.2%	16.2%	18.0%	100%
平成 30	予算額	406,094	462,455	452,976	136,057	346,176	445,384	2,249,142
	構成比	18.1%	20.6%	20.1%	6.0%	15.4%	19.8%	100%
令和元	予算額	415,151	660,131	456,289	142,847	354,072	482,942	2,511,432
	構成比	16.5%	26.3%	18.2%	5.7%	14.1%	19.2%	100%

●人口1人当たりの教育費

年度	人口（5.1 現在）	教育費（千円）	人口1人当たりの教育費（円）
平成 27	80,653	3,424,912	42,465
平成 28	80,356	2,370,974	29,506
平成 29	80,224	2,572,324	32,064
平成 30	79,942	2,249,142	28,134
令和元	79,703	2,511,432	31,509

●人口に対する児童生徒の割合

年度	人口（5.1 現在）	児童・生徒数（人）	割合（％）
平成 27	80,653	5,438	6.7
平成 28	80,356	5,439	6.7
平成 29	80,224	5,382	6.7
平成 30	79,942	5,358	6.7
令和元	79,703	5,247	6.5

●児童生徒1人当たりの教育費

年度	児童数（人）	小学校費 （千円）	児童1人 当たり（円）	生徒数（人）	中学校費 （千円）	生徒1人 当たり（円）
平成 27	3,594	921,218	256,321	1,844	1,166,390	632,533
平成 28	3,567	514,137	144,137	1,872	498,074	266,065
平成 29	3,611	661,142	183,091	1,771	479,168	270,564
平成 30	3,608	462,455	128,175	1,750	452,976	258,843
令和元	3,519	660,131	187,591	1,728	456,289	264,056

2 学校教育

【小学校の紹介（12校）】

飯能第一小学校

—創立明治6年—

教職員数 37人
児童数 614人
学級数 20
通級教室 2
電話 972-4147
FAX 971-1701



教育目標

- あかるく
- なかよく
- たくましく

《一小 五つの実践》

- 一 あいさつは 自分から先にしよう
- 二 返事は ハイとはっきりしよう
- 三 授業は 姿勢を正して受けよう
- 四 ろうかいは 静かに歩こう
- 五 そうじは だまって集中してやろう

所在地 山手町 13-8

E-mail:daiichic@hanno.ed.jp

校長 青柳 義久
教頭 菱 吉信



飯能第二小学校

—創立明治6年—

教職員数 11人
児童数 49人
学級数 5
電話 972-4026
FAX 971-1705



教育目標

- 進んで学ぶ子
- 心豊かな子
- 強く生きる子

《飯二小の合言葉》“3つのあ”

あんき(知育)
あいさつ(徳育)
あしもと(体育)

所在地 小瀬戸 548-1

E-mail:han2syoun-jm@hanno.ed.jp

校長 塚内 素子
教頭 川原 達彦



南高麗小学校

—創立明治4年—

教職員数 13人
児童数 62人
学級数 6
電話 972-2806
FAX 971-1709



教育目標

～南高麗を愛し、知・徳・体の
バランスの取れた児童の育成～

合い言葉「元気いっぱい！夢いっ
ぱい！そして挑戦！」

- かしこく(知育)
- 明るく(徳育)
- たくましく(体育)

所在地 下直竹 38

E-mail:skomasho@hanno.ed.jp

校長 小澤 暁
教頭 寺村 知美



加治小学校

—創立明治6年—

教職員数 32 人
児童数 592 人
学級数 21
電話 972-2319
FAX 971-1706



教育目標

- やさしい子
- 元気な子
- 考える子

所在地 川寺 500
E-mail:kaji-jm@hanno.ed.jp



校長 新井 均
教頭 星 嘉一

精明小学校

—創立明治17年—

教職員数 14 人
児童数 124 人
学級数 8
電話 972-2651
FAX 971-1703



教育目標

- 進んで学ぶ子
- 仲よく明るい子
- たくましい子

所在地 小久保 54-2
E-mail:seimei-jm@hanno.ed.jp



校長 小野 加津美
教頭 水島 岳史

原市場小学校

—創立明治6年—

教職員数 16 人
児童数 183 人
学級数 8
電話 977-1236
FAX 977-2488



教育目標

- 自ら進んで学ぶ子
- 心豊かな
思いやりのある子
- 明るくたくましい子

所在地 下赤工 442-2
E-mail:harasho@hanno.ed.jp



校長 伊藤 誠
教頭 小澤 淳彦

富士見小学校

—創立昭和 50 年—

教職員数 35 人
児童数 513 人
学級数 19
電話 973-5741
FAX 971-1702



教育目標

～できる わかる 活かせる～

- 学び合う子
- 思いやる子
- たくましい子

所在地 双柳 1-1
E-mail:fujimi@hanno.ed.jp

校長 浅沼 健一
教頭 森 美由紀



加治東小学校

—創立昭和 53 年—

教職員数 17 人
児童数 236 人
学級数 10
電話 973-5141
FAX 971-1707



教育目標

- かしこく
- なかよく
- たくましく

所在地 岩沢 1243
E-mail:kajiees-jm@hanno.ed.jp

校長 岡本 哲夫
教頭 寺坂 民明



双柳小学校

—創立昭和 57 年—

教職員数 25 人
児童数 418 人
学級数 15
電話 973-6522
FAX 971-1704



教育目標

- かしこく
- なかよく
- たくましく

所在地 双柳 1194
E-mail:namisho@hanno.ed.jp

校長 野村 浩之
教頭 富山 真紀



美杉台小学校

—創立平成元年—

教職員数 31 人
 児童数 628 人
 学級数 22
 電話 972-0681
 FAX 971-1708

教育目標

- のびよう
- なかよく
- たくましく

校長 山下 眞一
 教頭 福島 真実



所在地 美杉台 1-29
 E-mail: misugi-jm@hanno.ed.jp

奥武蔵小学校

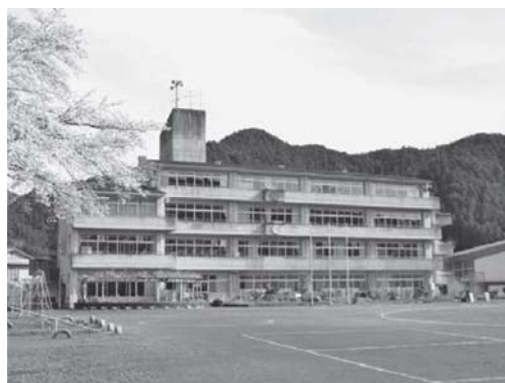
—創立平成31年—

教職員数 17 人
 児童数 74 人
 学級数 8
 電話 978-1214
 FAX 978-2232

教育目標

- 学びあう子
- 支えあう子
- きたえあう子

校長 安田 孝之
 教頭 島村 武司



所在地 長沢 26-2
 E-mail: okusho@hanno.ed.jp

名栗小学校

—創立昭和 40 年—

教職員数 11 人
 児童数 26 人
 学級数 4
 電話 979-1128
 FAX 979-1006

教育目標

名栗を愛し、夢や希望を
 持ち、明るく元気に生き
 る児童の育成

- かしく
- やさしく
- たくましく

校長 中村 誠
 教頭 高島 ゆかり



所在地 上名栗 2944
 E-mail: nasho@hanno.ed.jp

【中学校の紹介（8校）】

飯能第一中学校

—創立昭和22年—

教職員数 37人
生徒数 516人
学級数 17
電話 972-4157
FAX 974-5815



教育目標

校訓 敬愛真

学校教育目標 自立・共生

自ら気づき考え、正しく判断し、
責任を持って行動できる生徒
共感する力や思いやりの心を持
ち、集団の一員として互いに
高め合える生徒

所在地 双柳 1-1

E-mail: ittyu@hanno.ed.jp

校長 大河原 英樹

教頭 岡田 恒芳



南高麗中学校

—創立昭和22年—

教職員数 17人
生徒数 34人
学級数 3
電話 972-3808
FAX 974-5816



教育目標

人間力

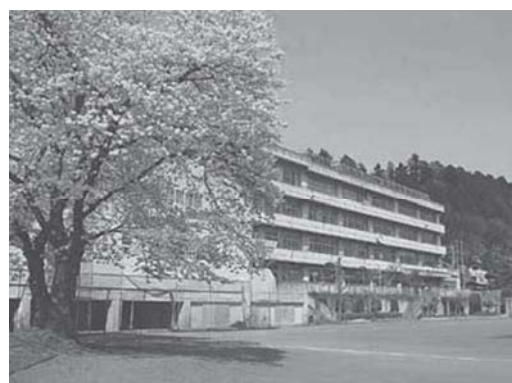
- 確かな学力
 - 豊かな心
 - 健やかな体
- をもつ生徒の育成

所在地 下直竹 1061

E-mail: mkoma@hanno.ed.jp

校長 向澤 雅啓

教頭 橘 育郎



原市場中学校

—創立昭和22年—

教職員数 17人
生徒数 107人
学級数 5
電話 977-1233
FAX 977-2621



教育目標

○自分を磨く 仲間と伸びる
めざす生徒像

夢と志を持つ生徒
・高い志を立て、自ら
学ぶ生徒
・自他を大切にし、礼
節を重んじる生徒
・心身ともに健康で、
粘り強い生徒

所在地 原市場 646

E-mail: harajh@hanno.ed.jp

校長 渡部 毅

教頭 土屋 孝夫



飯能西中学校

—創立昭和 47 年—

教職員数 24 人
生徒数 338 人
学級数 11
電話 973-3148
FAX 974-5817



教育目標
 <校訓> 誠・和・進
 <学校教育目標> 「自立・共生」
 <目指す学校像>
 誰もが「安心して、頑張り、
 伸びる」学校
 ～環境が人を育てる～
 <今年度の重点・努力点>
 1.豊かな心の育成
 2.学力・体力の向上
 3.学校・家庭・地域の共育

所在地 飯能 287
E-mail:nishi@hanno.ed.jp

校長 山崎 敏雄
教頭 阿左美 宏明



加治中学校

—創立昭和 54 年—

教職員数 30 人
生徒数 405 人
学級数 14
電話 973-2222
FAX 974-5818



教育目標
 「心を磨く 自ら磨く」
 <目指す生徒像>
 豊かな心を持ち、自ら進んで行動する生徒
 (1)前向きに学習に取り組む生徒
 (2)向上心と思いやりを持ち実践する生徒
 (3)健康で勤労に励む生徒

所在地 阿須 164-1
E-mail:kajijh-jm@hanno.ed.jp

校長 志田 隆之
教頭 佐野 芳美



美杉台中学校

—創立平成 13 年—

教職員数 23 人
生徒数 258 人
学級数 10
電話 983-0121
FAX 972-1133



教育目標
 笑顔・あいさつ・学び合い
 ～活躍し続ける美中生～
 ◆鍛える ◆高め合う ◆挑戦する

所在地 美杉台 5-3
E-mail:msgjh@hanno.ed.jp

校長 斉藤 国明
教頭 馬場 治男



奥武蔵中学校

—創立平成31年—

教職員数 15 人
生徒数 54 人
学級数 3
電話 978-1215
FAX 978-2233



教育目標

○ 鍛え合う
○ 支え合い
○ 学び合い

～共に・挑み・整える～

所在地 長沢 73-1

E-mail: okuchu@hanno.ed.jp

校長 岡野 民嗣

教頭 日向野 勝



名栗中学校

—創立昭和 22 年—

教職員数 15 人
生徒数 16 人
学級数 3
電話 979-1126
FAX 987-1100



教育目標

進んで学び、心豊かに、

たくましく生きる生徒

所在地 上名栗 2833

E-mail: natyu@hanno.ed.jp

校長 岩崎 隆

教頭 高橋 秀久



【幼稚園の紹介(1園)】

名栗幼稚園

—創立昭和 43 年—

教職員数 4人

児童数 14人

電話 979-0257

FAX 979-1008



教育目標

心身ともにたくましく、豊かな心を持ち、主体的に生活する幼児を育成する。

- いっぱいあそぶ元気な子
- 友達だいすきやさしい子
- よく見て考えやり抜く子

所在地 上名栗 2951



目指す各学年の幼児の姿

<3歳児>

- 身の回りのことを自分でできた喜びを感じる。
- 教師や友達と一緒に過ごす中で安心して遊んだり自分を出すことができる。
- いろいろなものに興味をもち、かかわろうとする。

<4歳児>

- 生活に必要なことに気付き、自分から取り組むことができる。
- 友達と一緒に遊ぶ中で、自分の思いを出したり、友達の思いを感じる。
- 興味・関心のあるものをより深く知ろうとしたり、遊びに取り入れようとする。

<5歳児>

- 健康・安全な生活に必要な習慣を身につける。
- 友達の中で自分の力を発揮したり、友達を認めたりしながら、協力して遊びや生活を進めていく充実感を味わう。
- 身近な事象に好奇心や探究心をもってかかわり、様々な感覚を豊かにする。



【特別支援学級開設学校】

令和元.5.1 現在

学校名	種 別	設置年月日	在籍数
飯能第一小学校	知的障害・自閉症・情緒障害	H21.4.1 情緒障害 H27.4.1 知的障害	13
加治小学校	知的障害・自閉症・ 情緒障害・肢体不自由	S53.4.1 知的障害 S61.4.1 情緒障害 H31.4.1 肢体不自由	9
原市場小学校	知的障害・自閉症・情緒障害	H15.4.1 知的障害 H22.4.1 情緒障害	10
富士見小学校	知的障害・自閉症・情緒障害	S56.4.1 知的障害 H28.4.1 情緒障害	10
加治東小学校	知的障害・自閉症・情緒障害	H21.4.1 知的障害 H28.4.1 情緒障害	8
双柳小学校	知的障害・自閉症・情緒障害	H23.4.1 知的障害 H28.4.1 情緒障害	4
美杉台小学校	知的障害・自閉症・情緒障害	H26.4.1	10
精明小学校	知的障害・自閉症・情緒障害	H29.4.1 知的障害 H30.4.1 情緒障害	3
奥武蔵小学校	知的障害・自閉症・情緒障害	H31.4.1 知的障害 H31.4.1 情緒障害	3
飯能第一中学校	知的障害・自閉症・情緒障害	S38.4.1 知的障害 S61.4.1 情緒障害	16
原市場中学校	知的障害・自閉症・情緒障害	H18.4.1 知的障害 H28.4.1 情緒障害	2
加治中学校	知的障害・自閉症・情緒障害	H17.4.1 知的障害 H20.4.1 情緒障害	9
美杉台中学校	知的障害・自閉症・情緒障害	H24.4.1 (H26.4.1 情緒から知的障害に 変更) H30.4.1 情緒障害	4
飯能西中学校	知的障害・自閉症・情緒障害	H30.4.1 知的障害 H31.4.1 情緒障害	5

【通級指導教室】

令和元.5.1 現在

学校名	種 別	設置年月日	児童数
飯能第一小学校	難聴・言語障害	H9.4.1	56
富士見小学校	発達・情緒障害	H26.4.1	8

【令和元年度研究委嘱校】

令和元年度 研究発表会について

- (1) 期日 令和元年10月25日(金)
- (2) 発表校及び研究主題(教科等)

発表校	教科等	研究主題
飯能第一小学校	道徳	「豊かな心をもち、共に考える児童の育成」 ～特別支援教育の視点を取り入れた道徳の授業を通して～
富士見小学校	全教科・領域	「聴き合い 学び合う児童の育成」 ～一人残らず児童の学ぶ権利を保障する学校を目指して～
加治東小学校	全教科・領域	「子どもたちが学ぶ幸せを感じる授業づくり」 ～「学び合い」の中で～
原市場中学校	全教科・領域	「読み解く力をつける」 ～主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善～

【小・中学校学級数、児童生徒数、幼稚園園児数】

R1.5.1現在

校名	区分	学級数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	計	教職員数
飯能第一小		20	94	95	100	108	96	109	12	614	37
飯能第二小		5	3	10	6	9	10	11		49	11
南高麗小		6	4	14	8	9	18	9		62	13
加治小		21	91	96	94	103	84	113	11	592	32
精明小		8	19	17	17	18	21	29	3	124	14
原市場小		8	26	22	24	32	29	40	10	183	16
富士見小		19	72	83	106	91	85	66	10	513	35
加治東小		10	38	38	39	34	39	40	8	236	17
双柳小		15	69	59	80	83	51	72	4	418	25
美杉台小		22	107	92	133	110	93	83	10	628	31
奥武蔵小		8	10	12	9	15	14	11	3	74	17
名栗小		4	4	7	5	1	2	7		26	11
小学校計		146	537	545	621	0	542	590	71	3,519	259
飯能一中		17	177	164	159				16	516	37
南高麗中		3	17	8	9					34	17
原市場中		5	28	40	37				2	107	17
飯能西中		11	111	119	103				5	338	24
加治中		14	142	121	133				9	405	30
美杉台中		10	99	86	69				4	258	23
奥武蔵中		3	18	15	21					54	15
名栗中		3	6	5	5					16	15
中学校計		66	598	558	536				36	1,728	178

	学級数	3歳児	4歳児	5歳児
名栗幼稚園	3	3	5	6

【飯能市教育センター】

所在地 飯能市大字双柳94番地の25
 飯能市役所第二庁舎内
 所長 中井健一
 電話 973-9522
 教育相談用 973-1400
 FAX 971-3917

1.令和元年度の重点目標及び事業内容

重点目標	主な事業内容
(1)調査研究活動の充実 研究員等により、学習指導要領の趣旨を踏まえた実践的な調査研究を進め、学習指導の改善に努め、その成果を積極的に学校へ広めていく。 教育の情報化の研究を深めるとともに、教育現場への普及に努める。	① 学習指導改善に関する研究 研究員による主体的な研究の推進 ②情報教育に関する研究 情報教育推進委員による研究 ③研究紀要「はんのうの教育」の発行
(2)研修事業の推進 今日的な教育課題を的確にとらえ、専門的な研修を積極的に進め、教職員の資質及び実践的な指導力の向上を図る。	①教員のライフステージに応じた研修の実施 ②研究成果の活用を図るため、研修会を重点的に開催
(3)教育相談活動の充実 学校・家庭・関係機関との連携を密にし、幼児・児童・生徒及び保護者・教職員の教育上の諸問題について積極的に相談に応じ、課題解決の支援に努める。 いじめや不登校等についての研修を深め、教職員の指導力向上に努める。	①相談対象者 幼児・児童・生徒・保護者・教職員 ②面接相談 毎週 月曜日～金曜日(9:00～16:00) ③電話相談 毎週 月曜日～金曜日(9:00～16:00) ④教育相談に関する研修 ケース会議 相談室研修 ⑤カウンセリングマインドの啓発
(4)児童・生徒の適応指導の充実 不登校児童・生徒の支援に努めるとともに、適応指導教室「杉つ子ルーム」での指導の充実を図る。 教育センターの地域スクーリング・サポート・センターとしての機能を高め、関係諸機関との連携を密にするとともに、さわやか相談員等の協力を得て児童・生徒の学校復帰を支援する。	広報『はんのう』『教育相談だより』の担当 リーフレットの発行 ⑥不登校児童・生徒の適応指導教室の運営 ⑦外国籍児童・生徒の指導 日本語指導員の学校訪問指導 ⑧地域スクーリング・サポート・センターとしての機能の充実 訪問相談の充実
(5)外国籍児童・生徒の指導 外国籍児童・生徒に対する日本語指導と生活適応指導については、当該校の協力を得て、一人一人の発達段階に応じた適切な指導を行う。	

2.令和元年度飯能市教育センター調査研究・研修事業

(1)研修支援事業

事業名	趣旨・内容
アクティブ研修	各学校の主体的な研究を支援する

(2)調査研究事業

研究員名	趣旨・内容
飯能市教育センター研究員	教育における今日的な課題や飯能市の施策に沿った実践的な研究を行う。

(3)研修事業

研修会名	趣旨・内容
臨時的任用教員研修会	臨時的任用教員として職務上の服務や指導方法について学ぶ。
生徒指導・教育相談中級研修会 (日高市と共催)	児童生徒にカウンセリングマインドをもって接し、専門的な技法等を活用して指導相談するための教職員の力量の向上を図る。
「はんのう探検・発見・体験」研修会	飯能の教職員として、飯能地域の特色について理解を図る。
幼稚園等課題研修会	市立幼稚園等の教育課題に対応し、教職員の資質や能力の向上を図るとともに、幼稚園教育の充実に資する。
学校教育相談講座	児童生徒に対する教育相談スキルの向上を図り、児童生徒が抱く様々な学校生活への不適応(学習への取組、人間関係づくり、不登校等)の解決を目指す。
人権教育研修会	人権意識の啓発及び人権教育の推進を図るとともに、明るい展望に立つた人権学習について学ぶ。
特別支援教育支援員・特別支援学級介助員研修会	特別支援教育支援員・特別支援学級介助員の指導技能の向上を図る。
K4の視点を生かした授業づくり研修会	K4の視点を生かした授業について研修を行い、教師の授業力向上を図る。
特別支援教育コーディネーター等研修会	各学校の特別支援体制の活動の充実に図るとともに、飯能市特別支援教育の充実に図る。
初任者研修施設体験研修	法定の初任者研修であり、飯能市の施設体験研修を行うことで、飯能市への理解を深める。
情報セキュリティ研修会	学校の情報セキュリティについて研修し、各学校に周知する。
さわやか相談員研修会	教育相談のスキル向上を図る。
特別支援教育基礎講座	特別支援教育への理解を深め、将来特別支援教育に携わる人材の育成を図る。
校務支援システム活用研修会	校務支援システムの操作方法を学ぶ。
要請研修	学校の要請に基づき実施する。
プログラミング教育研修	小学校のプログラミング教育の理論と実践について学ぶ。

3 社会教育

【社会教育】

幼児から高齢者まで、市民のだれもがいつでも、自己に適した手段・方法により学習することが可能となる生涯学習社会の実現を目指して、社会教育活動の推進を図ります。

1. 研修会等各種事業の実施

- (1) 各種公民館講座
- (2) 人権教育研修会(2会場)
- (3) 大学公開講座(4講座)
- (4) 生涯学習出前講座
- (5) 文化祭
- (6) 市民美術展
- (7) 「文藝飯能」40 号の発行
- (8) 成人式
- (9) 青少年相談員主催事業
- (10) 生涯学習フェスティバル
- (11) 図書館のつどい
- (12) 少年の主張大会
- (13) 通学合宿
- (14) 子ども大学はんのう
- (15) 学習支援「みんなの自習室」

2. 文化財保護事業

- (1) 指定文化財の保存・活用
- (2) 埋蔵文化財の調査及び整理
- (3) 埋蔵文化財の普及・活用
- (4) 発掘調査報告書「飯能の遺跡(46)」
ー小久保向原遺跡第3次調査ほかーの発行
- (5) 民族文化財の保存・活用
- (6) 文化財時報第 148 号の発行
- (7) はんのうお宝スポット第 15 号の発行
- (8) 文化財めぐり
- (9) 文化財講座
- (10) 子ども文化財教室
- (11) 郷土芸能講習会「郷土芸能フェスティバル」

3. 社会教育関係団体の育成及び援助

- (1) 飯能市文化協会(20 団体)
- (2) 飯能市 PTA 連合会(20 団体)
- (3) 飯能市郷土芸能保存会(19 団体)
- (4) 飯能市人権教育推進協議会(20 人)
- (5) 青少年相談員協議会(9人)
- (6) 青少年育成飯能市民会議(50 人)



【公民館の紹介】

富士見公民館



富士見公民館は、各館の管理・連絡調整と、公民館運営審議会の庶務を行っています。

○所在地 飯能市大字双柳 1 番地の 16
○創立 昭和 60 年
○建物面積 870 m²

○館長 田 中 誠 志
○職員数 3人
○電話 972-3314(FAX972-9803)

令和元年度の公民館重点施策を次のとおり定め、目標達成に向け取り組んでいきます。

1. 家庭教育学級の充実
2. 地域課題を捉えた事業の充実
 - ・地域課題を捉えた、健康づくりや防災・防犯に関する事業、交流人口の増加につながる事業や地元の公共交通機関を利用した事業を実施します。
 - ・地域課題の解決や地域連携を推進するため、地域団体や関係機関と連携した事業を実施します。
3. 情報発信の充実

生涯学習充実のため、講座開催等の情報提供の充実を図ります。また、地域団体の活動や地域の魅力などを積極的に発信し、情報の「見える化」を推進します。
4. 学習活動の支援

学習活動に必要な情報収集を支援するとともに、地域団体の活動や学習グループの連携による活動を支援します。また、「みんなの自習室」などの子どもの学習支援を行います。

飯能中央公民館



○所在地	飯能市大字飯能 60 番地の1
○創立	昭和 32 年(新館昭和 51 年)
○建物面積	2,069 m ²
○館長	岡部 隆志
○職員数	3人
○電話	972-3678(FAX972-9801)

【運営方針】

地域における生涯学習の活動拠点として、近隣の公共施設との連携を強化し、地域のニーズや課題に対応した事業を実施します。

また、公民館を利用する学習グループの活動支援や子どもたちの学習支援の充実に取り組めます。

【重点目標】

- 1 誰もが参加できる健康づくり関連事業を実施することにより、健康に対する意識の向上や地域コミュニティの活性化を図ります。
- 2 子どもや保護者を対象にした講座の開催や子どもたちが気軽に集える公民館を目指します。
- 3 近隣の公共施設や地域団体と連携して、地域の観光資源や歴史文化を活用した事業を実施し、地域の賑わいや活性化を推進します。
- 4 地区行政センターだより等の情報発信手段を活用し、公民館事業や学習グループの活動情報、地域団体の事業など、情報発信の充実に図ります。
- 5 多くの方が気軽に公民館を利用していただけるように、安心・安全に配慮した施設管理を行います。

第二区公民館



- 所在地 飯能市大字小瀬戸 19 番地の 1
- 創立 昭和 50 年
- 建物面積 333 m²
- 館 長 大 野 旭
- 職 員 数 2 人
- 電 話 972-6784(FAX972-9802)

【運営方針】

生涯学習の拠点として、住民と協働して地域の特色を生かした地域づくりを推進し、地域住民に親しまれ、信頼される公民館を目指します。

【重点目標】

1. 生涯学習の拠点として、地域の課題や住民の要望を捉えた事業を実施します。
2. 防災、防犯、地域福祉、健康づくり等を推進し、安全で安心して暮らせるまちづくりに寄与する事業を実施します。
3. 地域の団体活動への支援や協力を手厚くし、連携・協働して地域の活性化に努めます。
4. 小学校、PTA、青少年団体等と連携、協力して児童の育成に努めます。
5. 公民館事業や団体活動の報告、地域の魅力などを行政センターだよりやホームページ、フェイスブック等で発信します。

精明公民館



- 所在地 飯能市大字小久保 55 番地の1
- 創 立 昭和 38 年(新館平成元年)
- 建物面積 896 m²
- 館 長 山本 和夫
- 職 員 数 3人
- 電 話 972-2314(FAX972-9804)

【運営方針】

生涯学習、健康づくり、防災・防犯、まちづくりなど、地域の皆様と協働及び連携を図る中で、住民の皆様が「参加して良かった」、「また参加したい」と思える事業を展開します。

また、地域の皆様の情報交換の場、交流の場として、愛され、親しまれる公民館を目指します。

【重点目標】

1. 参加した皆さんがワクワクできる、地域資源を活用した講座、学級等を開催します。
2. 自主的なグループの結成や育成など、まちづくりの推進力となる活動を支援します。
3. 地域や家庭、学校と連携を図りながら、青少年健全育成に取り組みます。
4. 「地区行政センター・公民館だより」「飯能市ホームページ」「フェイスブック」等を活用して、リアルタイムで新鮮な情報を発信し、親しみやすい公民館を目指します。

双柳公民館



- 所在地 飯能市大字双柳 970 番地の2
- 創立 平成 20 年
- 建物面積 874 m²
- 館 長 島田 智明
- 職員数 2人
- 電 話 972-9900 (FAX972-9902)

【運営方針】

地域の生涯学習の拠点施設として、地域課題やニーズに即した事業を実施するとともに、地域の魅力を感じられる生涯学習に取り組めます。

また、地域団体と連携を図り、地域住民や地域子どもたちから親しまれ、信頼される公民館を目指します。

【重点目標】

1. 地域コミュニティや関係機関と連携し、健康づくりや防犯・防災など、地域の課題解決・解消につながる事業を実施します。
2. 地域団体や関係機関と連携し、地域資源を活用した魅力ある事業を実施します。
3. 生涯学習を推進するため、地区行政センターだより、ホームページ、フェイスブック等を活用し、事業や地域の情報などを積極的に発信し、情報の「見える化」を促進します。
4. 学校や地域団体等と連携し、地域における学習活動を支援するとともに、「みんなの自習室」を開催するなど、子どもの学習活動の支援に取り組めます。

加治公民館



○所 在 地	飯能市大字笠縫 59 番地の1
○創 立	昭和 47 年
○建物面積	571 m ²
○館 長	酒井 正子
○職 員 数	2人
○電 話	972-2313 (FAX972-9805)

【運営方針】

地域の生涯学習の拠点施設として、住民の教養の向上及び健康の増進を図り、地域のニーズや課題に応じた事業を展開するとともに、地域の各種団体との協働を推進し、信頼される公民館を目指します。

【重点目標】

1. 加治地区3公民館で連携・協力し、健康づくりなど地域のニーズや課題に対応した各種事業を開催します。
2. 安心して暮らせる地域を目指し、地域の関係団体と連携して、防犯・防災に関する事業を実施します。
3. 地域団体の活動や地域の情報収集に努め、様々な情報ツールを活用し、地域の魅力を積極的に発信して、地域コミュニティの活性化を推進します。
4. 学習活動に必要な情報を提供し、地域団体や公民館利用団体の活動を支援します。
5. 地域や家庭、学校等と連携・協力し、青少年健全育成に取り組むとともに、子どもを対象とした事業を実施し、子ども達が気軽に集える公民館をつくれます。

加治東公民館



- 所在地 飯能市大字岩沢 1238 番地の1
- 創立 昭和 56 年
- 建物面積 620 m²
- 館長 大久保 幸生
- 職員数 3人
- 電話 974-4546 (FAX972-9806)

【運営方針】

地域の生涯学習の拠点施設として、地域の実情や社会の変化を踏まえ、関係機関や各種団体等と連携して学習機会の充実を図り、魅力ある地域づくりに取り組みます。

【重点目標】

1. 地域の関係機関や教育機関等と連携して、子どもの学習支援や居場所づくりに関する事業を開催し、青少年の健全な育成を推進します。
2. 社会の変化や地域の課題に応じた事業を開催し、まちづくりに参画する自主的活動の拡充に努めます。
3. 加治地区3公民館が連携し、地域のニーズに対応した各種事業を開催します。
4. 地区行政センターだよりや飯能市ホームページ、フェイスブック、掲示物等を活用して情報の「見える化」を促進します。
5. スピーディな行動と心の通い合う対応を実践し、地域から親しまれ、信頼される公民館を目指します。

美杉台公民館



○所在地	飯能市美杉台1丁目2番地の1
○創立	平成10年
○建物面積	902 m ²
○館長	小林 利光
○職員数	3人
○電話	971-5151(FAX971-5152)

【運営方針】

地域における生涯学習の活動拠点として、住民に信頼され、世代間交流が図れる公民館を目指します。

地域の課題やニーズを捉え、関係機関や関係団体との強い連携を活かしながら、地域課題の解決・解消に結び付け、参加者がワクワクするような学習機会の充実を図ります。

【重点目標】

1. 地域の課題やニーズを捉え、地域の強みを活かしながら、世代間の交流が図れる事業を推進します。
2. 美杉台児童館、美杉台保育所と協力・連携し、家庭や地域の教育力の向上に資する事業を実施します。
3. 加治地区3公民館が連携し、地域のニーズに対応した各種事業を開催します。
4. 「地区行政センターだより」や「飯能市ホームページ」、「飯能市地区行政センター・公民館公式フェイスブック」等を活用し、地域情報や利用団体等の情報を積極的に発信するとともに、壁新聞を活用した事業報告を掲示するなど、地域の“見える化”を促進します。
5. 「迅速」かつ「丁寧に」をスローガンに業務に取り組むとともに、職員間の“和”を大切にし、市民への対応日本一を目指します。

南高麗公民館



○所 在 地	飯能市大字下直竹 1122 番地の2
○創 立	昭和 47 年(新館昭和 63 年)
○建物面積	782 m ²
○館 長	岡野 晴男
○職 員 数	3人
○電 話	972-2805 (FAX974-2736)

【運営方針】

地域の生涯学習の拠点として、地域団体、関係機関と連携し、地域ニーズに対応した事業の実施に取り組みます。

地域の魅力を積極的に発信し、住んでよかった、住み続けたいと実感できる地域づくりを推進します。

【重点目標】

1. 地域の関係団体、学校と連携して地域の教育力を高めるとともに、子どもを対象とした事業に取り組み青少年の健全育成を推進します。
2. 定住人口の増加と健康で元気に暮らすことができるように、地域団体と連携して、健康づくり、体力向上を目指す事業を実施します。
3. 地域の活性化に繋げるため、公民館事業や地域活動、地域の魅力などを積極的に発信します。

吾野公民館



○所 在 地	飯能市大字吾野 186 番地の1
○創 立	昭和 31 年(新館平成 17 年)
○建物面積	532 m ²
○館 長	井上 直子
○職 員 数	3人
○電 話	978-1211 (FAX978-0572)

【運営方針】

地域の生涯学習の拠点施設として、地域団体等と連携して元気で活力のある事業に取り組み、地域の魅力を積極的に発信し、住んでよかった、住み続けたいと実感できる地域づくりを推進します。

【重点目標】

1. 地域の関係団体、学校等と連携し、地域の教育力を高めるとともに、子どもを対象とした事業に積極的に取り組み、青少年の健全育成を推進します。
2. 地域の魅力を感じられ、定住人口の増加につながり、健康で元気に暮らすことができるように、健康づくり、体力向上を目指す事業を実施します。
3. 人々が安心安全に暮らすために、地域課題を提えた鳥獣被害対策や防犯、防災、交通安全などに関する講座を開催します。
4. 地域の活性化に繋げるため、公民館事業や地域活動、地域の自然環境の魅力などを積極的に発信します。

東吾野公民館



○所在地	飯能市大字虎秀 14 番地の5
○創立	昭和 31 年(新館昭和 58 年)
○建物面積	803 m ²
○館長	平沼 豊
○職員数	3人
○電話	978-1212(FAX978-0574)

【運営方針】

地域の生涯学習の活動拠点として、地域課題やニーズを捉えた事業を展開するとともに、地域コミュニティの拠点として地域の皆様との連携を図りながら活動を進め、信頼される公民館を目指します。

【重点目標】

1. 地域課題や要望を捉え、地域資源を活用した講座等を開催します。
2. 地域の防災、防犯、福祉、健康づくりを推進するため、関係機関や関係団体と連携して事業を実施します。
3. 子どもたちが地域に愛着が持てるよう地域や家庭、学校や関係団体と連携、協力して青少年の健全育成に取り組めます。
4. 自主的なグループを育成、支援するとともに、連携、協働してまちづくりを推進します。
5. 地区センターだよりやホームページ、フェイスブック等を活用して、公民館事業や地域の情報などを積極的に発信します。

原市場公民館



○所在地	飯能市大字原市場 1048 番地の1
○創立	昭和 47 年(新館平成元年)
○建物面積	416 m ²
○館長	佐藤 好則
○職員数	3人
○電話	977-1232 (FAX977-0582)

【運営方針】

公民館の役割を踏まえ、地域の生涯学習の拠点としての事業を行うとともに、「発展都市」への飛躍に向け、今ある資源や事業の価値を向上させ再活用する「アップサイクル」を心掛け、地域の活性化に繋がる事業を実施します。

また、地域の方が快適に利用でき、地域の方から親しまれる公民館を目指します。

【重点目標】

1. 地域の特色、地域の方のニーズや意欲を活かし、まちづくりや地域の活性化に繋がる事業を実施し、また、地区内で行われている学習支援活動へも積極的にに関わり、放課後児童へ向けた事業を実施します。
2. 地域の団体や関係機関、他の公民館などあらゆる機会をとらえ、連携を図り、地域の人材、自然文化資源を生かした事業を実施し、「賑わい」をキーワードに地域課題の解決に向けた事業や公共交通の利用促進を図る事業などを実施し、また、積極的に情報発信を行います。
3. 地域の方の健康維持・増進を図るため、地域の諸団体と連携し、ウォーキングを中心とした事業を実施します。
4. 地域の方が快適に利用でき、地域の方から親しまれる公民館を目指します。

名栗公民館(2・3 階)



- 所在地 飯能市大字上名栗 3125 番地の1
- 創立 平成 17 年7月
- 建物面積 1,232 m²(1階を含む)
- 館 長 熊澤 志津代
- 職 員 数 3人
- 電 話 979-1522 (FAX979-1113)

【運営方針】

地域の生涯学習活動をはじめ、子どもの見守り活動、まちづくり、健康づくりなどさまざまな事業を支援する拠点となるよう、地域住民、関係団体等と連携した公民館を目指します。

【重点目標】

- 1.地域の特色である自然や伝統文化等を活かし、また、公共交通の利用促進につながる事業を関係団体等と連携して実施し、地域の賑わいと活性化を推進します。
- 2.学校や地域の団体と協働で、青少年の健全育成を推進するため事業を実施します。
- 3.住民の健康づくりを推進するため、ウォーキング事業を始めとした地域スポーツ事業の実施を支援します。
- 4.公民館事業、地域の催し、地域の見どころについてHPなど複数の媒体を活用し、積極的な情報発信を図っていきます。

名栗公民館分館あすなろ会館



- 所在地 飯能市大字下名栗846番地の1
- 創立 平成17年 1 月
- 建物面積 415m²
- 電 話 979-1522
(名栗公民館)



名栗公民館分館ふるさと会館



- 所在地 飯能市大字上名栗1736番地
- 創立 平成17年 1 月
- 建物面積 346m²
- 電 話 979-1522
(名栗公民館)



【図書館の紹介】

飯能市立図書館

- 所在地 飯能市山手町 19 番 5 号
- 開 館 昭和 27 年(現在館は平成 25 年開館)
- 面 積 2,712.46 m²
- 館 長 柳戸 信吾
- 職員数 11 人(うち司書7人)
- 電 話 972-2114(FAX 972-2118)

富士見分室

飯能市大字双柳 1 番地の 16
(富士見地区行政センター内)
電話 972-8185

名栗分室

飯能市大字上名栗 3125 番地の 1
(名栗地区行政センター内)
電話 979-1520



【両館重点目標】

1. 資料・情報提供の充実
2. 課題解決支援サービスの充実
3. 市民との協働による図書館運営の推進
4. 子どもから大人まで各世代にわたる読書活動の推進
5. 学校等教育機関と連携した読書活動の推進
6. 地域情報の積極的な発信と地域の活性化支援
7. 「北欧の雰囲気とムーミンの世界を体験できる施設 Metsä(メツア)」を活用した新たな魅力の創出

飯能市立こども図書館

- 所在地 飯能市稲荷町 25 番 8 号
- 開 館 平成 9 年
- 面 積 634.47m
- 館 長 柳戸 信吾
- 職員数 市立図書館と兼務
- 電 話 974-2414(FAX 974-2997)



蔵書数

平成31年4月1日現在（単位 冊）

区分	市立図書館				こども図書館				合計
	一般書	児童書	郷土資料	計	一般書	児童書	郷土資料	計	
総記	8,151	989	593	9,733	121	1,475	17	1,613	11,346
哲学	7,044	343	284	7,671	3	247	0	250	7,921
歴史	18,772	1,807	2,992	23,571	77	2,109	119	2,305	25,876
社会科学	29,724	1,596	2,847	34,167	69	2,636	134	2,839	37,006
自然科学	13,089	3,641	308	17,038	9	5,160	18	5,187	22,225
技術	15,152	1,466	412	17,030	71	2,270	21	2,362	19,392
産業	6,520	630	448	7,598	1	996	16	1,013	8,611
芸術	15,144	1,926	842	17,912	138	2,674	40	2,852	20,764
言語	2,695	330	50	3,075	1	521	5	527	3,602
文学	76,513	15,079	1,614	93,206	26	17,006	50	17,082	110,288
紙芝居	0	1,302	0	1,302	0	2,018	0	2,018	3,320
絵本	0	13,944	0	13,944	0	20,698	0	20,698	34,642
洋書	706	138	0	844	0	196	0	196	1,040
合計	193,510	43,191	10,390	247,091	516	58,006	420	58,942	306,033

（単位 点）

区分	市立図書館			こども図書館			合計
	C D	D V D	計	C D	D V D	計	
C D	509		509	54		54	563
D V D		671	671		60	60	731
計	509	671	1,180	54	60	114	1,294

【博物館の紹介】

飯能市立博物館



- 所在地 飯能市大字飯能258番地の1
- 創立 平成2年4月20日
- 建物面積 1,497 m²
- 博物館登録 平成12年3月6日
- 館長 尾崎 泰弘
- 職員数 4人(うち学芸員4人)
- 電話 972-1414(FAX972-1431)

【重点目標】

- (1) 収蔵資料の整理
- (2) 小学3年生社会科見学対応プログラムの作成
- (3) 特別展「飯能の名宝」の充実
- (4) 平和都市宣言関連事業「ヒロシマ・ナガサキ原爆写真パネル展」の充実
- (5) 飯能河原・天覧山周辺の自然のビジターセンター的機能の充実

平成29年度に常設展示の改装を行い、飯能河原・天覧山周辺の自然のビジターセンター的機能を追加し、歴史博物館としての役割を強化して、平成30年4月1日に飯能市立博物館としてリニューアルオープンした。

○展示

今年度は、当館開館30年記念特別展「飯能の名宝」のほか、平和都市宣言制定記念「ヒロシマ・ナガサキ原爆写真パネル展」を開催する。さらに、駿河台大学野村ゼミ企画展示、自然写真展「愛しき夏の植物たち」、武蔵野鉄道吾野延伸90年・西武秩父線開通50周年記念展示、小・中学校社会科研究展などを実施する。

○講座・学習会

歴史分野では8月に夏休み子ども歴史教室、秋に初心者向けの古文書講座を実施し、自然分野では、観察会を年3回、講座を年2回開催予定である。また、市民学芸員は、「博学連携参加型」「古文書整理型」「麦作文化探求型」の活動を継続して行うとともに、「博学連携参加型」の市民学芸員養成講座を5月から12月にかけて行う。

収蔵資料点数（平成31年3月31日現在、台帳登録分のみ）

古文書	民具	考古	美術品等	古写真	映像・音声等
52,580 点	5,832 点	1,764 点	453 点	6,098 点	1,289 点



リニューアルオープン(平成30年4月)



身近な自然コーナー

【指定文化財】

区分	No.	種別	名 称	員数	所在地	所有者	時代・年代	指定日
国	1	建造物	福德寺阿弥陀堂付厨子	1棟	虎秀	福德寺	鎌倉末期	昭和25年8月29日
国	2	工芸品	雲 版	1面	埼玉県立歴史と 民俗の博物館	長光寺	正和2(1313)	昭和44年6月20日
国	3	彫 刻	木造軍荼利明王立像	1躯	高山	常楽院	平安	昭和25年8月29日
県	4	建造物	長光寺の惣門	1棟	下直竹	長光寺	江戸初期	昭和33年3月20日
県	5	建造物	常楽院不動堂 付棟札 2 枚、控帳 2 冊	1棟	高山	常楽院	天保2(1831)	平成4年3月11日
県	6	建造物	長光寺本堂 付銅鐘 1 口、伽藍配置図 1 枚	1棟	下直竹	長光寺	江戸初期	平成5年3月10日
県	7	建造物	白鬚神社本殿	1棟	唐竹	白鬚神社	江戸初期	平成5年3月10日
県	8	建造物	名栗川橋	1基	下名栗	飯能市	大正13(1924)	平成11年3月19日
県	9	絵 画	絹本着色不動明王画像	1幅	高山	常楽院	室町後期	昭和33年3月20日
県	10	絵 画	絹本着色仏涅槃図	1幅	埼玉県立歴史と 民俗の博物館	智観寺	鎌倉中期	平成7年3月17日
県	11	工芸品	刀 表 日州古屋之住実忠作 裏 永禄十二年五月五日	1口	飯能市立博物館	個人	永禄12(1569)	昭和35年3月1日
県	12	工芸品	白鬚神社御正体	4面	唐竹	白鬚神社	南北朝～室町	平成5年3月10日
県	13	彫 刻	鉄造阿弥陀三尊立像	3躯	虎秀	福德寺	鎌倉	昭和29年10月23日
県	14	彫 刻	木造地藏菩薩坐像	1躯	坂石町分	法光寺	至徳3(1386)	昭和49年5月28日
県	15	彫 刻	木造薬師如来坐像	1躯	高山	常楽院	平安後期	平成6年3月16日
県	16	彫 刻	木造聖観音菩薩坐像 付胎内納入品	1躯・ 4点	白子	長念寺	南北朝	平成6年3月16日
県	17	彫 刻	木造来迎阿弥陀如来立像	1躯	上名栗	鳥居観音	鎌倉後期	昭和36年3月1日
県	18	彫 刻	木造虚空蔵菩薩坐像	1躯	川寺	大光寺	南北朝	平成27年3月13日
県	19	書 跡・ 古文書	中山信吉木碑	1基	中山	智観寺	寛永21(1644)	昭和33年3月20日
県	20	考古資料	智観寺板石塔婆	3基	中山	智観寺	鎌倉	昭和49年3月8日
県	23	有形民俗 文化財	飯能の西川材関係用具	448 点	飯能市立博物館	飯能市		平成19年3月16日
県	21	無形民俗 文化財	下名栗の獅子舞		下名栗	下名栗諏訪神社 獅子舞保存会		昭和62年3月24日
県	22	無形民俗 文化財 県選択無形民 俗文化財	落合西光寺双盤念仏		落合	西光寺浅草流 双盤念仏保存会		平成29年3月24日
県	24	史 跡	中山信吉墓	1基	中山519	智観寺	寛永21(1644)	大正13年3月31日
県	25	史 跡	石灰焼場跡		上直竹下分	飯能市	江戸～明治	昭和7年3月31日
県	26	史 跡	観音窟石龕		坂石	西武建材	南北朝	昭和9年3月2日
県	27	史 跡	本橋溪水筆塚	1基	中山	加治神社	安政5(1858)	昭和16年3月31日

県	28	名 勝	天覧山の勝		飯能	能仁寺		大正11年3月29日
県	29	天然記念物	滝の入ツブの木	1本	上直竹下分	富士浅間神社		昭和6年3月31日
県	30	天然記念物	子の権現の二本スギ	2本	南	子ノ権現天龍寺		昭和13年3月31日
県	31	天然記念物	見返坂の飯能ササ		飯能	西武鉄道(株)		昭和16年3月31日
県	32	天然記念物	高山不動の大イチョウ	1本	高山	常楽院		昭和22年3月25日
県	33	天然記念物	飯能の大ケヤキ	1本	川寺	神明神社		昭和26年3月31日
県	34	天然記念物	南川のウラジロガシ林		南川	個人		昭和49年5月28日
県	35	旧 跡	中山家範館跡		中山	個人		昭和38年8月27日
市	36	建造物	長光寺三門	1棟	下直竹	長光寺	江戸初期	平成11年7月30日
市	37	建造物	店蔵絹甚	3棟	本町	飯能市	明治37(1904)	平成19年3月29日
市	38	工芸品	藤枝太郎打刀	1口	虎秀	個人	元治2(1865)	昭和37年5月1日
市	39	工芸品	広正短刀	1口	北川	個人	室町	昭和37年5月1日
市	40	工芸品	和泉守国貞脇差	1口	上直竹下分	個人	江戸前期	昭和37年5月1日
市	41	工芸品	英道の打刀	1口	久須美	個人	明治2(1869)	昭和44年9月10日
市	42	工芸品	藤枝太郎英義打刀 付落合寿親拵	1口	〔飯能市立博物館〕	飯能市	慶応2(1866)	昭和48年7月1日
市	43	工芸品	明徳4年鰐口	1口	川寺	個人	明徳4(1393)	昭和33年4月15日
市	44	工芸品	鍊鉄象眼寿親香炉	1口	井上	個人	明治17(1884)	昭和34年12月1日
市	45	工芸品	常楽院ムゲンの鐘	1口	高山	常楽院	鎌倉	昭和37年5月1日
市	46	工芸品	双木本家飯能焼コレクション	一括	〔飯能市立博物館〕	飯能市	江戸～明治	昭和37年5月1日
市	47	工芸品	加治神社寛永十九年石灯籠	6基	中山	加治神社	寛永19(1642)	昭和37年5月1日
市	48	工芸品	菊花双雀鏡・菊まがき双雀鏡・ 松ヶ枝双雀鏡	3面	南	権五郎神社	鎌倉～室町	昭和45年11月1日
市	49	彫 刻	西念銘銅造観音菩薩像頭部	1軀	赤沢	円福寺	文永2(1265)	昭和38年6月1日
市	50	彫 刻	木造伝阿弥陀如来立像	1軀	南	宗穩寺	平安末期	昭和62年4月1日
市	51	彫 刻	木造不動明王立像	1軀	南	子ノ権現 天龍寺	平安末期	昭和62年4月1日
市	52	彫 刻	木造薬師如来坐像	1軀	中山	智観寺	鎌倉前期	昭和62年4月1日
市	53	彫 刻	木造阿弥陀如来坐像	1軀	中居	清泰寺	鎌倉前期	昭和62年4月1日
市	54	彫 刻	木造宝冠釈迦如来坐像	1軀	赤沢	金錫寺	南北朝	昭和62年4月1日
市	55	彫 刻	木造千手観音立像	1 軀	上名栗	松木観音堂	鎌倉	平成14年11月3日
市	56	彫 刻	木造虚空蔵菩薩坐像	1 軀	下名栗	虚空蔵堂保存会	室町	平成14年11月3日

市	57	彫刻	木造十一面観音立像	1 躯	上名栗	柏林寺	江戸前期	平成14年11月3日
市	58	彫刻	木造阿弥陀如来坐像	1 躯	上名栗	個人	江戸中期	平成16年11月3日
市	59	書跡・古文書	長念寺寺領に関する文書	一括	白子	長念寺	戦国～江戸	昭和34年12月1日
市	60	書跡・古文書	振武軍廻文	1点	〔飯能市立博物館〕	個人	慶応4(1868)	昭和34年12月1日
市	61	書跡・古文書	細田文書	5通	永田	個人	戦国～江戸	昭和39年12月1日
市	62	書跡・古文書	須田家日記	一括	〔飯能市立博物館〕	飯能市	江戸～明治	昭和48年7月1日
市	63	書跡・古文書	旧名栗村森林組合文書	1 括 (1986点)	〔名栗地区行政センター〕	飯能市	昭和	平成16年11月3日
市	64	考古資料	願成寺板石塔婆	7基	川寺	願成寺	鎌倉～南北朝	昭和62年4月1日
市	65	考古資料	西光寺板石塔婆	4基	原市場	〔房ヶ谷戸共有地〕	鎌倉	昭和62年4月1日
市	66	考古資料	野口家宝篋印塔及び銅板経ほか塔内納入品	1基 一括	〔飯能市立博物館〕	個人	享保7(1722)	平成9年8月1日
市	67	考古資料	八耳堂宝篋印塔及び銅板経ほか塔内納入品	1基 一括	〔飯能市立博物館〕	金蔵寺	文化8(1811)	平成9年8月1日
市	68	考古資料	宝蔵寺一字一石経	1括	中居	宝蔵寺	寛文9(1669)	平成9年8月1日
市	69	考古資料	島崎家五輪塔	1基	笠縫	個人	建武元(1334)	平成18年3月28日
市	70	考古資料	見光寺宝篋印塔	1基	岩沢	見光寺	南北朝	平成18年3月28日
市	71	考古資料	町田家阿弥陀三尊庚申講供養図像板碑	1基	〔名栗地区行政センター〕	飯能市	室町	平成25年3月22日
市	72	考古資料	堂ノ根遺跡1号住居跡出土遺物	208点	〔飯能市立博物館〕	飯能市	奈良	平成28年3月25日
市	73	歴史資料	野口観音堂奉納経付奉納箱	紙本経 28巻 奉納箱1箱	〔飯能市立博物館〕	個人	江戸中期	平成9年8月1日
市	74	歴史資料	飯能村絵図	1点	〔飯能市立博物館〕	飯能市	天保13(1842)	平成30年6月29日
市	75	無形民俗文化財	川寺大光寺双盤念仏		川寺	大光寺双盤念仏保存会		昭和62年4月1日
市	76	無形民俗文化財	星宮・諏訪神社の獅子舞		上名栗	星宮諏訪神社獅子舞保存会		昭和41年11月3日
市	77	無形民俗文化財	檜淵諏訪神社の獅子舞		上名栗	檜淵諏訪神社獅子舞保存会		昭和41年11月3日
市	78	無形民俗文化財	北川の獅子舞		北川	喜多川神社獅子舞保存会		平成20年3月28日
市	79	無形民俗文化財	南川の獅子舞		南川	南川諏訪神社獅子舞保存会		平成20年3月28日
市	80	無形民俗文化財	三社の獅子舞		吾野	三社上下獅子舞保存会		平成20年3月28日
市	81	無形民俗文化財	阿寺の獅子舞		長沢	阿寺諏訪神社獅子舞・神楽保存会		平成20年3月28日
市	82	無形民俗文化財	飯能諏訪八幡神社の獅子舞		飯能	諏訪八幡神社		平成20年3月28日
市	83	無形民俗文化財	小瀬戸の獅子舞		小瀬戸	子安浅間神社獅子舞保存会		平成20年3月28日
市	84	無形民俗文化財	石原の大神楽獅子舞		原市場	石原獅子囃子保存会		平成21年2月26日
市	85	無形民俗文化財	三社の川瀬祭		吾野	我野神社		平成22年3月25日

市	86	無形民俗 文化財	神田大橋流祭りばやし		下畑	下畑囃子保存会		平成26年7月25日
市	87	無形民俗 文化財	小田原若狭流祭りばやし		八幡町	原町囃子連		平成26年7月25日
市	88	有形民俗 文化財	二丁目山車	1本	仲町	二丁目 町内会	明治初期	平成12年10月20日
市	89	有形民俗 文化財	河原町山車	1基	飯能	河原町 自治会	明治30(1897)	平成13年10月19日
市	90	有形民俗 文化財	原町山車人形「神武天皇」	1体	八幡町	原町自治会	明治	平成23年3月23日
市	91	史 跡	多峯主山黒田直邦墓	1基	飯能	個人	享保20(1735)	昭和33年4月15日
市	92	史 跡	鯉ヶ久保池	1基	芦荻場 (飯能G.Cコース内)	飯能市	江戸	昭和33年4月15日
市	93	史 跡	本郷大六天青石塔婆と櫻樹	2基 1本	飯能	御嶽八幡神社		昭和34年12月1日
市	94	史 跡	双柳の浅間塚	1基	双柳	浅間自治会		昭和35年6月13日
市	95	史 跡	能仁寺中山勘解由三代の墓	3基	飯能	能仁寺	室町末期～江戸	昭和37年5月1日
市	96	史 跡	中島たつ墓	1基	南川	個人	明治31(1898)	昭和37年5月1日
市	97	史 跡	千葉歳胤墓	1基	虎秀	個人	寛政元(1789)	昭和38年6月1日
市	98	史 跡	本邦帝王切開術発祥の地		坂元	個人		平成16年3月26日
市	99	名 勝	能仁寺庭園		飯能	能仁寺	桃山	昭和48年7月1日
市	100	天然記念物	モリアオガエル生息地		上直竹上分地区	上直竹上分自治会		昭和45年11月1日
市	101	天然記念物	カタクリ・イカリソウの群落		岩渕	個人		昭和48年7月1日
市	102	天然記念物	竹寺のコウヤマキ	1本	南	八王寺		平成11年7月30日
県		重要遺跡	小岩井渡場遺跡		小岩井字渡場	飯能市		

4 社会体育

市民が健康で文化的な生活を営み、明るく活力に満ちた日々を送るために体育・スポーツレクリエーションの果たす役割は大きいものです。

市民の余暇時間も逐年増加し、スポーツレクリエーションへの関心が高まっていることから「スポーツ・レクリエーションを通じた健康体力づくり」をテーマに生涯スポーツの振興を積極的に図ってまいります。また、本市の市民スポーツであるホッケー競技をさらに盛んにし、「ホッケーのまち飯能」を全国に発信する取り組みを進めます。

NPO 法人飯能市体育協会については、平成 19 年 3 月に法人化し、スポーツ教室、市民体育祭及び市民健康ウォークなどの事業運営を行うとともに、平成 21 年度より都市公園運動施設の指定管理者として 11 施設の管理運営を担っています。平成 26 年度からは、より充実した管理運営を行う観点から、太平洋総業サービス(株)との共同事業体として、管理業務を行っています。

【運動施設】

①市民体育館

所在地		飯能市大字阿須 8 1 2 番地の 3				電話	0 4 2 - 9 7 2 - 6 5 0 6		
設備	名称	メイン アリーナ	サブ アリーナ	弓道場	卓球場	トレーニング 室	会議室（2）	その他	計
	面積	1,564 ㎡	505 ㎡	277 ㎡	208 ㎡	160 ㎡	140 ㎡	2,100 ㎡	4,954 ㎡
利用内容		メイン アリーナ	バスケットボール（2 面）、バレーボール（2 面）、バドミントン（8 面）、インディアカ（8 面）、テニス（2 面）、卓球（2 5 台）、ソフトバレーボール（8 面）等						
		サブ アリーナ	バレーボール（1 面）、バドミントン（2 面）、インディアカ（2 面）、ソフトバレーボール（2 面）、卓球、柔道、剣道、空手道、なぎなた、エアロビクス、健康体操等						

②市民球場

所在地	飯能市大字阿須 8 1 2 番地の 3
設備	メインスタンド・内野スタンド・スコアボード・照明塔 6 基・放送設備等
利用内容	野球及びソフトボールの試合等

③阿須ホッケー場

所在地	飯能市大字阿須 8 1 2 番地の 3
設備	簡易スタンド・照明塔 4 基
利用内容	ホッケー

④阿須運動公園内その他施設

所在地	飯能市大字阿須 8 1 2 番地の 3	
施設	野球場（1 面）	ソフトボール場（2 面）
	サッカー場（1 面）	庭球場（8 面）

美杉台公園

所在地	飯能市美杉台 1 丁目 2 3 番地の 1	電話	0 4 2 - 9 7 2 - 1 7 5 8
設備	野球場（1 面）、庭球場（4 面）、多目的グラウンド（1 面）、屋外照明（6 基）		

岩沢運動公園

所在地	飯能市大字岩沢地内
設備	多目的グラウンド（1 面）

市民プール（7～8 月）

所在地	飯能市大字飯能 3 7 2 番地
設備	5 0 m プール、幼児用プール

名栗スポーツ広場

所在地	飯能市大字上名栗 3 0 8 6 番地
施設	多目的広場（1 面）、庭球場（2 面）

【学校体育施設の開放】

施設	学校名	開放曜日、時間
校庭 (16校)	飯能第一小、飯能第二小、南高麗小、加治小、 精明小、原市場小、富士見小、加治東小、 双柳小、美杉台小、名栗小、奥武蔵小	○土曜日、日曜日、祝日 午前7時～日没
	加治中、美杉台中	○日曜日、祝日 午前7時～午前9時
	南高麗中	○日曜日、祝日 午後1時～日没
	原市場中	○日曜日、祝日 午前7時～午前9時 午後3時～日没
体育館 (20校)	飯能第一小、飯能第二小、南高麗小、加治小、 精明小、原市場小、富士見小、加治東小、 双柳小、美杉台小、名栗小、奥武蔵小	○月曜日～金曜日 午後7時～午後9時 ○土曜日 午前9時～午後5時 午後7時～午後9時 ○日曜日、祝日 午前9時～午後5時
	飯能第一中、南高麗中、原市場中、飯能西中、 加治中、美杉台中、名栗中、奥武蔵中	○月曜日～土曜日 午後7時～午後9時
屋外照明	飯能第一中（校庭）	○月曜日～土曜日 午後7時～午後9時

【各種スポーツ事業】

月	事業	月	事業
4月		10月	第45回飯能市スポーツ少年団大会
5月	第17回飯能新緑ソーデーマーチ	11月	第28回関東中学生新人ホッケー選手権大会
6月		12月	第62回奥むさし中学校駅伝競走大会
7月	飯能市民プール（7～8月） 飯能市スポーツ少年団友好都市交流事業	1月	第53回飯能市少年サッカー大会 第18回奥むさし駅伝競走大会
8月		2月	
9月		3月	第35回奥むさし駅伝飯能市スポーツ少年団交流大会 NPO法人飯能市体育協会表彰式

【スポーツ教室】

教室名	月	対象	会場
インディアカ教室	5～6月	市内在住、在勤、在学の方	市民体育館
弓道教室	6～7月	市内在住、在勤、在学(中学生以上)の方	市民体育館弓道場
市民水泳教室	7月	市内在住、在勤、在学(小学生以上)の方	飯能第一小学校プール
テコンドー教室	6月	市内在住、在勤、在学(中学生以上)の方	市民体育館
ジュニアゴルフ教室	7～8月	市内在住、在学の小学2年～中学3年生	飯能ゴルフセンター
小学生バレーボール教室	6～8月	市内在住、在学の小学4～6年生	聖望学園体育館
小学生ソフトテニス教室	1月	市内在住の小学生	市民体育館
ホッケー教室	1～3月	市内在住の小学生	市内小学校
市民スキー教室	2月	市内在住、在勤、在学の方	湯の丸高原スキー場 よませスキー場
グラウンド・ゴルフ教室	6・9月	市内在住、在勤、在学の方	6月：原市場小学校校庭 9月：精明小学校校庭
硬式テニス教室	10～11月	市内在住、在勤、在学の方	阿須運動公園テニスコート
ボウリング教室	5～6月	市内在住、在勤、在学の方	スポーツ飯能ボウル
少林寺拳法の護身術教室	9～10月	市内在住、在勤、在学(小学生以上)の方	飯能第一中学校体育館

※開催種目、開催月、会場等、変更になる場合があります。

【各種講習会】

月	講習会名	対象	会場
4～3月	トレーニング講習会（月2回）	一般	市民体育館
4～3月	巡回ホッケー教室	市内在学の小・中学生	市内小・中学校

【地区体育祭】

月	地区名	会場
9月	南高麗	南高麗小校庭
	名栗	名栗小校庭
	東吾野	旧東吾野小校庭

月	地区名	会場
10月	加治	加治東小校庭
	精明	精明小校庭
	吾野	旧吾野小校庭
	第二地区	飯能第二小校庭
	原市場	原市場小校庭
	飯能中央	飯能第一小校庭

【市民体育祭・市民レクリエーション祭】

月	種目	会場	月	種目	会場
6 月	ゴルフ	飯能ゴルフ倶楽部	10 月	インディアカ	市民体育館
7 月	少林寺拳法	市民体育館		ゲートボール	岩沢運動公園多目的グラウンド
8 月	射撃	鬼石射撃場		空手道	市民体育館
	水泳	市民プール		ミニテニス	市民体育館
	野球	市民球場他		弓道	市民体育館弓道場
	レスリング	市民体育館		グラウンド・ゴルフ	美杉台公園多目的グラウンド
	相撲	飯能第一小学校体育館		ソフトボール	阿須運動公園ソフト場他
				ボウリング	スポーツ飯能ボウル
9 月	陸上	飯能第一中学校校庭	11 月	ペタンク	加治東小校庭
	剣道	市民体育館		バスケットボール	市民体育館
	サッカー	阿須運動公園サッカー場他		柔道	市民体育館
	硬式テニス	阿須運動公園テニス場		ホッケー	阿須運動公園ホッケー場
	テコンドー	市民体育館		卓球	市民体育館
	バレーボール	市民体育館	12 月	ソフトバレーボール	市民体育館
	山岳	権現岳（八ヶ岳連峰）			
10 月	バドミントン	市民体育館	3 月	スキー	かたしな高原スキー場
	ソフトテニス	阿須運動公園テニス場		フィールドスポーツ	阿須運動公園

5 各委員会委員等名簿

1 奨学生選考委員会委員

(任期：平成31年4月1日～令和3年3月31日)

氏名	区分	氏名	区分	氏名	区分
半田 収	知識経験者	町田 久江	知識経験者	高橋 重雄	知識経験者
岩澤 正明	知識経験者	長谷川 裕寿	知識経験者		

(◎委員長 ○副委員長)

2 飯能市就学支援委員会委員

(任期：平成31年4月1日～令和3年3月31日)

氏名	所属等	氏名	所属等	氏名	所属等
◎小野 加津美	精明小学校	○高島 ゆかり	名栗小学校	岩瀬 利郎 ※1	医師
角田 健一 ※2	医師	佐瀬 武	医師	小笠原 典永	埼玉県立狭山特別支援学校
長瀨 嘉浩	埼玉県立日高特別支援学校	枝久保 寛	子育て支援課	泉田 みどり	健康づくり支援課
山本 賢	障害者福祉課	高野 淳一	教育センター	今井 聡美	教育センター

※1 任期:平成31年4月1日～令和元年8月31日

※2 任期:令和元年9月1日～令和3年3月31日

3 社会教育委員

(任期：平成29年7月1日～令和2年6月30日)

氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
青柳 義久	大河原 英樹	内田 正俊	内沼 利泰	大野 康	井上 淳治
野口 和彦	中嶋 文代	金澤 千恵子	山川 安代	久下 文男	藤本 重成
西村 敦子	平野 和弘	本橋 萬智子			

4 青少年問題協議会委員

(任期：平成30年7月1日～令和2年6月30日)

氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
杉本 英晴	阿部 俊司	岩澤 正明	青柳 義久	岡本 哲夫	遠藤 和幸
加藤 美佐子	内沼 利泰	大杉 芳功	平澤 淳	井上 久美子	大野 誠示
井上 隆	小熊 しげ子	山川 安代	相原 貴弘	清水 雄貴	諸井 伸哉
小川 英之	小泉 利一	早野 文二	栗原 泰朗	栗原 典夫	大窟 信行
佐野 誠治					

(◎委員長 ○副委員長)

5 図書館協議会委員

(任期：平成31年4月1日～令和3年3月31日)

氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
◎頓所 裕子	○岡部 暢子	及川 文代	湯川 康宏	穂波 理枝	大河原 英樹
星 嘉一	村野 みどり	野崎 道子	村越 一哲		

(◎委員長 ○職務代理者)

6 公民館運営審議会委員

(任期：平成31年4月1日～令和3年3月31日)

氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
◎木崎 茂	○宮寺 政幸	浅沼 健一	高鍋 悦子	杉山 光夫	宮寺 早苗
平沼 あけ美	中島 光子	田島 哲也	原 弘子	内沼 政子	清水 修司

(◎委員長 ○職務代理者)

7 文化財保護審議会委員

(任期：令和元年7月1日～令和3年6月30日)

氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
◎大野 亮弘	○須田 勉	池田 昇	島田 稔	岡部 知子	林 宏一
小槻 成克	羽生 修二	柳 正博	木村 立彦		

(◎会長 ○副会長)

8 スポーツ推進審議会委員

(任期：平成31年4月1日～令和3年3月31日)

氏名	区分	氏名	区分	氏名	区分
◎岡部 素明	知識経験者	○青木 幸彦	知識経験者	時本 識資	学識経験者
井上 隆	知識経験者	平澤 淳	知識経験者	志田 隆之	知識経験者
加藤 浩子	知識経験者	内田 正俊	知識経験者	勝田 直子	知識経験者
大野 厚哉	知識経験者				

(◎会長 ○副会長)

9 スポーツ推進委員（兼学校体育施設管理指導員）

(任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日)

氏名	区分	氏名	区分	氏名	区分
田橋 ふじみ	飯一中	◎青木 幸彦	加治中	田島 明美	奥武蔵小
佐藤 真紀子		小嶋 正晴	美杉台小	平沼 祐介	
武田 公安	飯西中	大久保 利昭	加治小	石田 智昭	奥武蔵中
井上 隆司		児玉 正美		加藤 誠	
○伊與部 宏思	飯一小	加藤 浩子	加治東小	新井 泰男	飯能二小
萩原 真		若山 一		石森 勝	
栗村 彰彦	富士見小	○福島 正己	美杉台中	新井 寿夫	名栗小
森 眞彦		野田 恵美子	南高麗中 (南高麗小)	川口 隆利	名栗中
平澤 由枝	双柳小	中嶋 一夫	南高麗小 (南高麗中)		
吉田 秀作		茂木 真澄	原市場中		
金子 恵治	精明小	鹿戸 明裕	原市場小		
森 輝明		小泉 卓弘			

(◎委員長 ○副会長)

10 博物館協議会委員

(任期：平成30年7月1日～令和2年6月30日)

氏名	区分	氏名	区分	氏名	区分
◎加藤 栄子	学校教育及び社会 教育の関係者	○栗原 慶子	学校教育及び社会 教育の関係者	伊藤 誠	学校教育及び社会 教育の関係者
井上 淳治	学校教育及び社会 教育の関係者	野村 正弘	学識経験者	岩崎 隆	学校教育及び社会 教育の関係者
馬場 憲一	学識経験者	平良 宣子	学識経験者	小槻 成克	学校教育及び社会 教育の関係者
杉田 和美	家庭教育の向上に資する 活動を行う者				

令和元年度 飯能の教育

発行月 令和元年 1 2 月

編集・発行 飯能市教育委員会

〒357-8501 飯能市大字双柳 1 番地の 1

TEL 042-973-3602 (教育総務課)

FAX 042-971-2393

E-mail kyoiku@city.hanno.lg.jp